何時我等を迎へるか

上海特派員

平和境。

はツャシイフ

重光公使海軍

で高州新國家濃宝の

まれな動送だった

支那の内債

下多數見送りその行か盛にし近來であたが本日単誠には我官民の報ご下多數見送りその行か盛にし我官民の報ご

满洲政府交涉處

ハルビン移轉か

處長に施履本氏任命

春

軍費の不足から

學良軍內訌

関内の居住民滿洲國を渴望

北広院を厳助するに決し、あらゆ 十萬元の軍費調整を命でたので選ぶでに新たに微秘處を設け阿片で、二十處に變安。 盧龍藍州の三賦に足のため北崇鏡路局、河北省政府 めてゐるが、今や内部より原域と足のため北崇鏡路局、河北省政府 めてゐるが、今や内部より原域と足のため北崇鏡路局、河北省政府 めてゐるが、今や内部より原域と

阎奉天市長の抱負

夏

薄色鳥打

薄色中折

有益大型錄送呈

帽子卸問屋

大阪市東區內平野町二丁目 大阪市東區內平野町二丁目 電話東二三三番 電話東二三三番

よる主体概交渉は大いに進版し協定は近く成立すると思ふ、なほフランス公使ウイルデン氏してゐる。支那崛の態度は極繁強硬だから目下続は圓滑に進んでからぬが、本目中には何さか、「上海十九日餐」本日午前十時英總領事館内で開かれた第二次日支体戦交渉の進行機樣に闖し 世一 一日里後決定をふけ最後解決定なるに至らず日支共突戮經過な政府に報告を四時無懈の日支第二回和不職倫會語の重然公使、艱蘇郡氏の會見は年後六時中門のた の動地公使、銀茶職氏の會見は午後六時中下つたなほフランス公使ウイルデン氏し日女院職婦定は 一個から野家棋氏の談響の大切の

きの

ム上海を出版

凱旋

ま た交渉基礎案 調查委員は

正線から進出せぬ事 一、支那軍は現在の駐 一、支那軍は現在の駐 一、支那軍は現在の駐 中線から進出せぬ事 一、支那軍は現在の駐 地域狭隘なる故一部隊は租界所に集結す、蓋し 善後措置の會議は 停戦と撤兵に限定

を除す 右と同時に支那側は左の附帯壁明 | 駅間壁(ボイコット 協定原案の儘) 一下、日支 南國及 び中立國 宜憲に 佐り成る 聯合委員会は 相 をなす(以上は十四日の 協定原案の儘) てゐる 一般 戦権問題)を 財権問題)を

排日取締

要望具體化せる

支那公使

立に何等関與すると要望が具體化さたもので要望が具體化さたもので

洲國は民族自

に対し、郭泰融氏が再確認を無く がもは、事代別教師とが解 がされたのは、事代別教師とかが総 外されたのは、事代別教師とかが総 がされたのは、事代別教師とかが総 がいる。 に対し、郭泰融氏が再確認を無く に対し、郭泰融氏が再確認を無く 一般能排外運動さ同じく原理は国京會議において取扱いまれためであるさいはる。この

日支問題ご 和蘭態度

外相下院で聲明 支問題に關し左の聲明を

りはない。 はない。 はな。 はない。 はな。 はない。 送緊理し、復興せらめ得るか?

の して、全く単独し継ぎものがある を、 なだに支那人の職北エキステ を、なだに支那人の職北エキステ

で去せ、記念も繰り駐生灰態が直で終す所なく変壊されたが、共同租・一般火の中心さなつた配北一際は

事後承諾案

けふ衆院に提出

內廣告一手特別取扱

大阪

大阪相互通

明春三月から着手

軍縮會議休會

幕各會優靑國 梭 勝團 懶旗旗旗

すまし致製調じ應に好お品屬附各

桐 詰東橋濃信町本區東市阪大 郭氏、支那記者に語る

混合委員の

時であるが、日本側の主張する上海 であるが、日本側の主張する上海 であるが、日本側の主張する上海 を 吳淞間の総ごは軍事上の立場から 大場鉱、販行錠、費山間な綴く線 て 大場鉱、販行錠、費山間な綴く線

加は電気であり、 賠償要求

を開始した、右に関し外交部 夏細本に要求するに決し、際微維調査 本に要求するに決し、際微維調査 支那側調查開始

拓務省內

程費二百萬圓を

計上

のために耕地が追ばれた歌戦戦闘ないのために耕地が追ばれた歌戦は観る性急せ

監督の下に拓強會社を監合移民者の生命財

地移民の管理は郵監監戒ない荷標の治安維持表だや完成の折幌内

けふの衆議院

復活祭後に

更に活動

松平大使語る

である『奉天電話』

アムステルダム十八日毅 オラ

して鉄窓調査研究が逃めてゐるが 農民の消蒙移民業に関し管理局な一、移民財には補助金を典へ又金 県東京十九日数】柘裕省では内地 一、集関将民ごす

は、きやは「日本人立人るべからす」 ・ をは、きやは「日本人立人るべからす」 の鬼地で一見、綴らしき無試人。 の鬼地で一見、綴らしき無試人。 の鬼地で一見、綴らしき無試人。 をとは「日本人立人るべからす」 をとは「日本人立人るべからす」 をとは、「日本観賞を所持してるる事へ理由、 に、之か日本軍のスメイさ見像。 に、こか日本軍のスメイさ見像。 に、こか日本軍のスメイさ見像。 に、これ日本軍のスメイさ見像。 に、これ日本軍のスメイさ見像。 に、これ日本軍のスメイさ見像。 に、これ日本軍のスメイさ見像。 に、これ日本軍のスメイさ見像。

定め大職、陸軍、内務に開い、政権がは国際をは、大職、陸軍、内務の権利総務は国際を持ちる。 地の農村から

集團移植

一集圏を満洲に こさになる等である 『奉天電話』 取歌中來看三月 上愈々本腰の集團移民に養手する識完中であるが 部分に行ふ等で、その結果が見た

「東京十九日養」 衆職院職院式後 東京十九日養」 衆職院職院式後 東京十九日養」 衆職院職員以下決策、職職之を可決し、引 東京十九日養」 衆職院職員以下決策、職職、と 東京十九日養」 衆職院職員 東京十八日本 東京十九日養」 衆職院職員 東京十八日本 | 東京十八日巻|| 歌族院全院教堂|| 東京十八日巻|| 歌族院全院教堂

『ジュネーゲ十八日参』 車職会 「一部総会職を殴りさして体合に入

前司令官 る満蒙 権益を る満蒙 権益を る関家である限り を政府も示この見解を を政府も示この見解を 決の 発五日頃上京する部 ない の命にこれ従ふ の命にこれ従ふ で観り付いて に起つ、 **會委員長並に参謀機** 関連が存は十八日 **るもの** に反駁回答 所に対する内規がたまく、民間に 本場を持してあたものが哈大洋ガタ あちに北浦が飯哈大洋流通職民に 大恐気を乗してあた、ベルビンが にて突髪崎敷されるやう長種新政 にて突髪崎敷されるやう長種新政 になった。 中央銀行の新紙幣を兌換・企業流の中央銀行の新紙幣を分換・企業流での対してるが、哈大洋さ新紙幣大洋さの分が、哈大洋さ新紙幣大洋さの分が、哈大洋さ新紙幣大洋さの分が、哈大洋さ新紙幣を分換・企業流 哈大洋回收值 指定請願 支拂延期 「東京十九日教」第六十一時職時 作出られる記順せ出された、當日 はせられる記順せ出された、當日 で年前十一時費級院で際院式を信 す年前十一時費級院で際院式を信 い新州天市長間四級氏は栗野浦鐵松 大公所長の案内で十九日午後三時 中本社が天支社を訪び熟低接続を なこたが、間氏は流石に包みきれ の整びた浦館に浮べて踏る 『ハルピン特體十九日襲』吉松政 | 野が最も重大観されるので政府は元突溃處分署主任施根本氏な | 突溃處なハルピンに移すに決定し 充分意見を聴き けふ開院式 市民の福利增進

し、氣軽に意見を聞き

専門製造卸井村友三郎大阪市東區北人太郎町四丁目心齋橋筋

井村友三郎商店

振替大阪ニニへ九〇番電活船場三八七八番

夏行の極く良好なる

ステッキ

用荷

プ

卸問屋

思つてるます『寫真は闖氏』



何さいつても正訓議長が花浴、 花形は正副議長

慶を賭び消害場面に宮城に還行遊び 、 に御戦臨避ばされ、優飛なる勅語 を賭び消害場面に宮城に還行遊び 、 とのでは、 との で 「東京十九日登」 高宏の観響をで 東京教長後に呼び終一月 で 一時東京教長後に呼び終一月 で 一時東京教長後に呼び終一月 で 一時東京教長後に呼び終一月 をかとらい明らずでゴくし小衛に一同哄笑、権限新郎議長も挨拶。 長に案内されて議席に着く後行き場が判らすマゴノ 眞鍋氏渡滿

龍卷印

倉 服

子 供 服 ボン 卸造製

重

商店東四四〇八番電話東四四〇八番

大阪市東區內本町一丁目 原

裂見本相場表送呈、商店名捺印者に限る

春夏物荷揃 供 (店判捺印に限)

午前十一時貴族院で

衆議院風景

服 專門製造卸問屋

合 名

瀧

据替大阪二九九二五番 電話 國東 二五七番 一社

大阪市東區谷町二丁目

遠ざかり、遼陽に解かなる除

自治指導部

組織以來の業績

統務課長報告の内容

へき新國家は民衆戦呼の中に成立。 我々の翹望しました前途多望なる

中上すべきものに非ざるによ

中上すべきものに非ざるによ

中上すべきものに非ざるによ

中に対ける統務課長の經過報告

「職や手管に致して居ります

を行いてある

の想望しました前途多望なる

が関係は民衆戦略の中に成立。

下に賞金融氏を首成さする地方維

を行いて大方は駆政全(密観察版)

「職を手管に致して居ります

を対して大方は駆政全(密観察版)

「地が、駆行政の運行につい

と呼吸の横行、學良一派の攪削等

ですが、駆行政の運行につい

と呼吸の横行、學良一派の攪削等

ですが、駆行政の運行につい

と呼吸の横行、學良一派の攪削等

ですが、駆行政の運行につい

と呼吸の横行、學良一派の攪削等

ですが、駆行政の運行につい

と呼吸の横行、學良一派の攪削等

ですが、駆行政の運行につ

を診断底は少しも保持せられなか

をた

の誤解な得た上來月中旬シンジケを天城内に於ける支那側を懸物の翻線工千萬圓の模様で大蔵、抗務の契約品を購入せらめてゐるが、建に依ろこ總額三億死至四億、年數の店員な派し大連その他指線と建に依ろこ總額三億死至四億、年數の店員な派し大連その他指線と連の店員な派し大連その他指線と多り、一般の店員な派した。一般の店員な派した。

官銀號貸付開始

一月中の大連その他沿線への發送。
高は級百車に塗しその内、大豆六
中車、小豆二十車、高葉その他二
議とより市長が耐滞溶線より近く数弦
木中に及び耐滞溶線より近く数弦
木中に及び耐滞溶線より近く数弦
木を膿取 こ市長の台援的意思に
大島山のおの約六十車有り、貼新
佐い事さした、臨時調章限の設
大島山の指数に着時の交渉額
にこのが酸に着目早くも活氣を呈
大島山の補助削減に相當基礎が
大島山の補助削減に相當基礎が
大島山の相助削減に相當基礎が
大島山の相助削減に相當基礎が
た意山の方面に着目早くも活氣を呈
大島山の相助削減にた理由如何
た電車に

いて満鍼學務監 総秘等、中等學 新學期を前に控

木村、紫池、市心、倉畑の大教製 をヤマトホテルに探信午餐會を協

代表接待軟談を突した『奉天電話』

大橋總領事

各品平

不不不不七七九一七八後 九五五二八引申申申申中〇〇〇〇

大橋忠一氏十九日歸朝命令か受く

うらる丸の船客

銀行會議を開く答

大連市明年度豫算

市長原案より四千五百圓增額

ででは、 でのである待遇は何た標準されて、 を時代は人件費節約の方針で痼 のた、然るに其後の理事は何れ である待遇は何た標準されてある行為のである待遇は何れ。 である行為は、理事者に問ふ、石本市 とてゐるか、臨時調査課の設置、

なかつたが等

【門司特電十九日曜】 廿一日大連 入港(梁定のうちる丸栗客主なる諸

新採用巡查巡捕

あり同五時閉會した

其他な合せて

來月各地に配屬

森本警務課長語る

0

員

きの公市會にて可決

原案成人成出さら金百七萬八千七

□は十九日午後二時五十分より職 ・ 世は十九日午後二時五十分より職 ・ 大連市昭和七年度の豫章市會第二

▲日程第一號 名譽職死去の件へ 思田熊濤郎氏) ・ 思田熊濤郎氏)

經常部 金百八萬二千六百三十 金百八萬三千三百三十

常口のなきは公安上遺憾さするなりて之が開設方に関し考慮されたき事 五、社會館内宿川所は本市の現狀 には未だ必要さは認むるも之が ため他の社會事業經營上に支障 た本本すやの疑びあるな以て將來 を來すやの疑びあるな以て將來 れに比較研究も合理的に校及び公學堂器用穀を他 之が根本的解決に努てはその法律的根据 大、牧助費は年々膨脹 り故にその財源を市 り故にその財源を市 がべく寫さ考慮され

豫算市會の論戰

次でもなどだ▲それでも足らなきや、事性と化して接触されるでは、されまやい、さばまやい、さばまかい。

株高の原因

森本

海らざ質方の路物が出たのこ新規 が軽、日銀利下説、金利安見越し が軽、日銀利下説、金利安見越し が高がいますが、金利安見越し 東亞興業が

像定で薬給事物の調。 は大津北平が酸砂線 で変われてが酸砂線

支投資の中央機関さらて約五千萬 對滿投資準備 大の在滿軍部令部 京大

教授招待

総問題の鑑山、小松

すった。 本では、の際大観子一切申上げのこれたをできる。 出したさの読がり▲なんて除散なり、 でったか、然に交通民態能な便能しての際大観子一切申上げのこれで多良、影洗値を認い、 出したさの説がり▲その主張である。 までは、が映画と、かが画し、 がは、が映画と、かがい、 をおきて変なが、ない。 をおきて変なが、ない。 をおきて変なが、ない。 をおきて変なが、が映画と、 がい、 をおきて変なが、ない。 をおきて変なが、 できない。 をいるのである。 できない。 できない。

【東京十九日發】大藏名發表、三

東京の名利に建しても 東京の本域年齢に 大変に 大変に 大のでありま 大変に 大のでありま 大変に 大のでありま 大のでありま

それな敷衍すれば、打色画目別 その野瀬があれば戦母とい▲低し これは側によって危峰もの、支那 によって危峰もの、支那 は、カラ敦既が多分に

及

する監視は?と降かれて、早和田田身の一支那常年が▲「起、となく言いますと、帝大田身の法學 なく言いますと、帝大田身の法學 から、極極端な内地延長主義、極端 が、とない。

現

一萬本の三位

二町黑大市連大

貧室



貸家

二二後期

三二二後 五四四四次 五四四四次 五二十二次 九二九二次 九二九二 二二二後場引二九九九

貸家

三二二後期 軍倉庫東側 電七二一二 吉田 水便風呂付市場近關東陸 東陸

耸家 小縣通一二五貨四十五個小小川洋行 電四八二二 但馬町六度二十五個 長川八九度三十個 電六四七七

・廻轉部は總で防水装 で雨天の御使用にも 野安全です……… 外力が有つて輕快 次力が有つて輕快 で修繕費が掛らず 素晴ら 全國各地代理店自轉車店へ御用命下さい への御使用にも絶いなり L いこの特徴!!

電話四七六九番・六<二○番 號

五三 六 二三二三五九 十十十十十十五



平律、長春、ハルビン、吉林、チチハル順、鞍山、濱陽 奉天、安東縣、鐵嶺、開原左 記 A ス

大連西通

渡邉ドライクリーニング西會機御指定の大連市淡路町四四八大廣場小學校前

不四三一三四 七二四九二 申五四〇〇〇

◆内容見本無代進旱◆東京市神田區一ッ橋二四帝國教育會出 講調 座

來れ!學べ!日本一の本

第一年 至急入用分娩後六ケ月以上の方 女中 入用十四五銭より廿銭位 大年 大利十四五銭より廿銭位 大年 大利・四五銭より廿銭位 大年 大利・四五銭より廿銭位 大本人來談 本内内書野町 吉野俱樂部

大0、八00

九八六〇〇

社

者に望む

我軍撤退し得 る狀態を作れ

滿鐵事業資金三

四億

我國は斯くの如き事實に即し

來月中旬銀行

首藤理事きの

人日銀總裁訪問

じ協議

有馬騰ら 七年度後算案によれば ・ 大会園の巡視な陵止してゐる

京、取政・登職とて

職長衆集の上軍要協働會を開いた官室に於て加藤政務次官ほかを関いた

豆柄◇後寄引寄足。後

乳母

教員

0

1/4

て行ふ

一型勸業

上海現地調停

社

說

市

係懸査部長庄市七郎氏は次のやうな細かな注意をきかして で、今までこの方面にあまり無戦着であった家庭に一面に 非常な数部を無へてゐます、これに就いて大連警察署形事 かはな数部を無へてゐます、これに就いて大連警察署形事 であった家庭に一面に

是非とも肝要です

に見えるほどのボーイでも裏面にす、おさなしさうに、時には臓病

る

んが子供をつれて新しい教科書

パゾク

婚禮儀式の寫眞約百**種** 林長二郎・田中絹代共演の

イ 二 ヰ

(三)

進級のよろこびに輝いてゐる子供 か考は三年から四年に、いづれも である者は一年から二年に、あ うれらい春ばみが寒りまし

です、遊びにしてもれか扱けたり をいったり、木の枝をボキーく折っ につたり、木の枝をボキーく折っ 要美に買ってやるのもい、脚ましっ、それからかれて子供の欲しがってゐる物でもあったら遊綴の御 あぶないこさや人の迷惑になるや

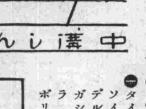
joj(8 0

からさいつてあまりボーイを可愛 さんでもない間違ひた起こすやう なここがあります、郊外の文化性 大婦が

H こへば近所のボーイにたのんでき して覧はうさか、出入の御用聞いていたのんでき

たいものです、こからかういふ注 たいものです、こからかういふ注 たいものです、こからかういふ注 たか しか いかけいが 田来ません、殊に十八 ながいが出が出来ません、殊に十八 ながいが 留守で男類がなく、 こから留守等には おい 奥さん或は

れだけでも充分危危験性を引んで娘さんがあるさいふ場合、たいそ





ガデソシルイトデ ハルトウカ = デンハホユズ デ ンメイ クト ブ

ッ

七夕

からださいはれてゐます。

洲 满

元使つてゐた支那ポーイの仕業のの大多繋が使用中の支那人か或は の大多繋が使用中の支那人か或は 院の好中職し、前田金物店の大いこととといっぱつて山城町の池田 の多い女那ボーイを膨入れるのうです、こころがこれほご危険

近山麓の小澤氏宅の機関 直保存の寫真さ指数とでわけな した保護人まで立てい からお正に懺職に決談して環身者のやうに無禁からないといるが、といるでは、一般に提生を守るから長生きなすると、既婚者は責任をいいることです。その地はし女に罪よりも一般に長生ださいふことです。その地はし女に既者のだがよりも平均に長生ださいふことです。その地はし女に既者のだが

大 に思春期には鑑りには かれざつてゐるのに栽だはつ かしくて大つびらに女質びにし出 かれる年頃ですから一度これが蝦 人の館にも必ず様常の落実はある一すのけるものです。ボーイにからい一等の監備を割しないやう様常な心のけるものです。ボーイにからい一等の監備を割しないやう様常な心 女は男よりも…

平均二ケ年長生する

ちれらない。 等の容骸を搬数してかうしたわざ 等の容骸を搬数してかうしたわざ かななく、 となります。 被等のうらみた質はねやう様にないです つてゐるものも 産婆に川郷

はおそろしい復讐心や鑑賞性でもに見えるほごのボーイでも裏臓に

未然に防ぐには斯んな注意 かきなたがらて見ますと何かうら もこなたがらて見ますと何かうら ▼…年戦の新しいが否かた見分けるに はいろくくな試験法がありますが 次の方法もごく職単で確実な識別 次の方法もごく職単で確実な識別 てまぜますご新しいのは固まりてもませんが言いのは固まり …コップに水た入れて牛乳を二 もご使ってるたがー

子たちの

▼…嗅覚の確な人なら吸いで見た ちすぐわかります、新能な生乳 は生乳特質の労働があるのに反 は生乳を持ちのは不快な臭気があり

B

・・・・牛乳の一滴な爪の上に滴らし …新しいのは煮立てるさ表面に ドロくしたものが沈澱します いので古いのは球にならずに高いてそれが球のやうにあれば新し

すが古いのはパッと一臓に散ってがきまして見ます、新しいの

オカゲ トカウキニ 一切。二三面

鶏一羽で作つた七種の御馳走▲旦那樣にお小遣を貰い客向き和へ物と酢の物作り方▲サンドウィッチの拵へナー皿五錢のお惣菜作方三十種▲流行のおすしの作方十 理e座談 ・思蔵の悲戀

、陸相母堂。苦心談 (二幕)金塚久雄

を表 H

流の

■戦後に残る■

||輝しい武動||

陣中美談の數々な

大石橋支局發~

呼び寄せ父の死に就いて誇れた。

日

十段、小人十段地震に高地小學生。

中級者は銀術音樂會員のみでなく

中級者は銀術音樂會員のみでなく

大連是著四平電影を希望すると師

「大連是著四平電影を希望すると師

義勇奉公の精神を 安東大和小學校の新しい試み ◇的・に・培・ふ

永

『安東』満洲事塾、上海事塾、画際職盟等に銀織で打ちのめす妃く矢饗早に慶開する現然は小園民の間になった着へで売載さ一緒に喜んでゐる
「大地市像飲から現後物校に月に影画來で貰つて小學生らしい兵式教練を受けさせやうさ學校常居もの個別でなった。第一番に學校に未就百趣な個へ兵士機様である。「本造つてやり學校に背順である言つて居り學校の造る百趣は二百、三百速を増加し成編如何によっては治倫隊から現後物校。月に影画來で貰つて小學生らしい兵式教練を受けさせやうさ學校常出の國際になった著へで完重さ一緒に喜んでゐる 兒童に兵式教練

運轉開始

内容を充実せらり豊重學校同様行。 ・ 本立日 事學校を正式認可と同校の ・ 本立日 事學校を正式認可と同校の ・ は差離り應急緩和策さして をなった。

犠牲者に慰靈供養塔を 十七日北大營に建立

「塩大」 昨秋北大鷲の巌峡に於て であるが塚天佛教郎ではこの帰患「塩大」 「東土の野弥は漸州事態」 な懸めるため絵で北大響に妙盤供名響の戦死を遂げた新岡伍長増子 土の艶功なさこしへに称へその趣味を表します。

『媽蘭』二十日午後六時半より小 滿洲號献金音樂會

サンスト 製作された からは かかれ 天氣に悪まれ 宇備総からは 島がれ 天氣に悪まれ 宇備総からは 島がらば 島がある。 本際を整備しその他機製婦人歌多本際を整備しるの他機製婦人歌多本際を製造したの世代を表した。

劉海泉を討伐す

賊團算を亂して潰走

安奉線で殉職した

南巡査の經歷

ネリ

隠れた奉公

なつて来た終りには歌

田伽助氏(滿鐵鴉託)十八日 雄氏(鞍山製銀所庶務課

避難鮮人診療

時半發所用のため奉天へ一湖後地事所長 十八日午

方面に出趾して主人が戦死しま大正七八年の戦争の時シベリア

一十八十年前九時三十分より同校職が一次學校長より職務の後學校長より職務の後學校長より職務の後學校長より職務の終學校長より職務の終學校長より職務の終學校長より職務の終別には大谷で工名にて報館が開発した。

「本門山民政器と類似して計が代系職、対策者の提與より「難の発」と対策者の提與と対策者の提與より同校職人が開発した。

「本門山民政器と類似と、

「本門山民政器と、

「本門山民政器と、

「本門山民政器と、

「本門山民政器と、

「本門山民政器と、

「本門山民政器と、

「本語」と、

「本語」と

吹き誇るサ

商に歩兵等三十三年三月一日生れ、本年三十三端前途有為の警察官で家庭は 「職型には強三名、妹一名の他、 「関に長安慰子(ご)二が調子(こ)の 「関に長安慰子(ご)二が調子(こ)の 「関にして決三名、妹一名の他、 「関」には強三名、妹一名の他、 「関」には強三名、妹一名の他、 「関」には強三名、妹一名の他、 「関」には強三名、妹一名の他、 「関」には強三名、妹一名の他、 「は、大学」とでは、本年三 「こ」の長黙、明 「こ」の長野、明 大居覺平氏は富山縣東縣

女給に課税

平北新義州府

げてあるには時間解発標な感じを 中央執行委員會管機部の門際た場 が変更してあつたのさ中國國民黨 神典執行委員會管機部の門際た場 施療薬品代に

三百圓寄附

卒業式 第一小學校

第一の男が第二の男が第二の男が第二の男は関から、収し続くちゃになった手織か出した。 「一でで御覧を願びます」 佐枝子は第二の男から受け取った 一様がの書きつけを手にさり、続くちゃら終りまで置み終るさ 連だと思ひますが――」 一同川家にあまつてのお願いなん 一これか全部承諾しろさ仰しやる 第一の男は第二、第三の男は簡 配さら数しななくて、 り代りに逃べ立てた。

眞の日滿融合のため 満洲國に入籍す 鄭孝胥氏に師事した太田氏 序も立ち 田廻も多い 邦人發展の餘地がある

> 残された子 天

は燒死

は十七日十三時着安海線にて着京。 「は十七日十三時着安海線にて着京。「御要派は、 際には知友名士その他市民多數の となって居り のようでが十八日午後三時 「それは」 から慰天郷密場に然て盛大な市民 第一の繋ば が常まれた。

ていえ。御歌盛でらつしやいませんのよ」 「あたしは、唯もした別えはありておりますから」

しやいます。複繁も歩つた村が、頭をまた下げた。 元線になるさいふもので」





【安東』平北新参州府に於ては総一部道は四級の腕前れ有も家庭は略、 「安東」平北新参州府に於ては総一で100両者あり郷里には四人の兄供者観に増加し從つて普通 和二年五月二日総版した夫人富子人の居住者観に増加し從つて普通 和二年五月二日総版した夫人富子人の居住者観に増加し從つて普通 和二年五月二日総版した夫人富子人の歴史を記述を表している。 新設運動起る 差當り私立日新學校を正式 認可して有資格教員を採用 (一)の職者あり郷里にて四人の兄子のの職者あり郷里にて四人の兄子の職を長期職長(まり)、男難務

現はる

部下 歸順の徐文海 配備決る

鐵嶺青訓後援

おり新夢期な開始する

寫友會の寫

小學校卒業式

者及び徐文海の融官組等合同種を十一時より安東縣公署に於て關係

馬賊上りの

日本が治安の維持に低じて居る内臓 人合せて五百名内外の居供者に我 人合せて五百名内外の居供者に我 が領事が館の空頭高く購へる日 かの下に安性繁素して分館主伝 がでいる。 一次に氏の態化を受けて融合して居 表に氏の態化を受けて融合して居。 一次に氏の態化を受けて融合して居。

掏鹿の近況(議約) まであるさ悪ふ形に告め立てする の影響能養展地であり又安住の樂 大であるさ悪ふ形に告め立てする 錦州で聖旨傳達

吉川郵便局長、森下率山鐵路嶼長、地農務會長▲日本側宇井署長、趙農務會長▲日本側宇井署

の遺骨 故守田福松氏

風を喰ひ逃走 (物) (大) のため (大) では一般 (大) を では、 一般 (大) では、 病を押して精勵する

を贈る

第二次慰問袋

樂會盛況

大阪市慰問音

女生徒らの

里

滿洲號献金

手藝品を賣り

『議籍』 報徳在住館人は清州・熊政の義金 を離出金四十国を館人民會の義金を離出金四十国を館人に清州・熊政の前志たち相寄り態分の表金を離出金四十国を館人民會

實現することでも校舎新祭その他が総和策こと第二書通學校新脞述

滿洲號献金 鐵嶺在住鮮人

「結果大概の頻和なごに いまなく、どうかすると三時、一様したり態製時代の多った事なく、どうかすると三時、一様して心臓にない理在引續 時頃までには起床し、登職は大概の動書となり理在引續 時頃までは起床し、登職は大概の動書となり理在引續 時頃までは移れて襲け返して心悸性 して忠野に襲めてある日 午後だが仕事の都合ては午前十時 一様には出載するさうである、家庭 いたじに して 一様には して いまない 大概の あるが、氏は政治家として心悸性 となけれども 機能気 あるが、氏は政治家として心悸性 いるけれども 機能の あるが、氏は政治家として心悸性 いるけれども 大概の あるが、氏は政治家とした (後) おけれども精神気候がおけれども精神気候が | 計画の家庭生活も機の病氣などに も機器や重要者類の決裁等に式吸がに越岡前より最近にかけては夜

【奉天】全浦地が委員職合會代表 は過山解かれた大會の決議により 十七日午前十時軍司会部か訪問と 阿南侍從武官

帝國在郷軍人會支部長田所中佐は 帝國在郷軍人會支部長田所中佐は か三月二十日際原公會堂に清宴た が大きない。 内別に長有志を将称すべく天々家

田所支部長

た。さげた瞳の真中がつるくに発力に致しますが」

電も眼上げたいさ在じまして」 う一同が承知して、難はそんなお なりになっていまして、も 「では今年はどめてではないのですれ」 お願ひた、児酔いて戴くだけでしお願ひた。児酔いて戴くだけでし いふので御いでになりましたの です。代表は度々人か替へても、 おはからひは、もう村中知れ渡つ「失禮ですが、奥様の理解のある 「で、程なら、承知するだら もても聴いて載けませんでし

一の反抗

三宅や ごさは致しましたがし す

中電氣階人一丸さなり右週に於ても民政署電氣關

旅順の電氣

水師營公學堂 削十時三十分から同學堂に然際公學堂第十個卒業式は十八

人商學堂へ一○名▲大連市立實一中へ男二七名▲金農へ八名▲一中へ男二七名▲金農へ八名▲

大

東總論

7

講

講

東

耐宛を贈呈す。(一册以上敷册申込みのものは申込 分 册の 十二人 五人 込者 は

一門往復料金に相當します

講

誹

は

奧羽·北關東篇 海地方 部 四國及瀨戶內海篇 國地方篇 地 地

北陸及中央篇下 15 14 北海道及樺太篇

世界地理 支 西 支 サヴィエート聯邦篇 中央ア 那 那 3 3 篇 篇 E 篇 篇 俗大系(全十九章) 16 15 12 11 ギ

ス + F及 23 13 總說·索引 世界遺蹟大觀 世界風景大觀 大洋洲·南極篇 方篇で 方

法により特質提供をなす事これ日本の一大バノラマ鏡である。 俗大系全世九七 ス篇 今回完成記念の爲左記方 21 20 北米合衆國篇上

篇 22 南アメリカ篇(上) カ篇(下)

北米合衆國篇下

辞

計

て窓窓に本一十日

併せて四十八卷二萬有餘頁の大叢書は茲に愈々完成する

難に際曾せるの秋、

然の景觀、 に至った。

之を廻つて地上人類の築き上げた一切の文化

されて餘す處がない。

理風俗大系」は質にこの目的のために刊行されたもので

今や東亞の風雲急にして有史以來未曾有の一大國

前後三ヶ年有餘の長日子を覚

ことが必要である。我社の「世界地理風俗大系」及「日本地先づ世界を知ると共に、我等は先づ「我等自身を知る」

飲み易い肝油

純肝油の含量60%

芳香と佳適の酸味を有し、肝油固有の臭味なし。 故に肝油嫌悪者も易々として服用し得べし。

牛乳様に完全に乳化せられ、吸收住良、胃腸障害なく 持續服用に適す。(十倍に5寸め砂糖を加味して用よ)

250瓦 500瓦 說明書進呈

東京·劉可三共株式會社大阪·劉·斯·斯

解熱鎮痛劑

感冒、頭痛、神經痛、ロイマチス、齒痛 等の場合に於て安全無害性の良劑として 推獎せらる

錠劑 6錠入 20錠入 粉末25瓦入

東京·室町 三共株式會社 大連市山縣通一八一





春のお辨當おや

帶家計豫算。實際

・態度人あ

龍角散適應症

たんにて常にゴホンくと臨む病状 ぜんそくにてゼイゼイと息気する病状

小説いざよひ品。季節

・傳輸美しき歌人・調

咽 蛇 脉 瘀

職 音響のかれ及は咽喉のいたむ病状 音響のかれ及は咽喉のいたむ病状 はき組りに出で夜中オチオチ腮れぬ病状

ヰツク・デービング 英國の流行作家ワ

兒

流美容師

のおひ

秘訣公開

よろしく、心地よき内に完全に治療の理像が置にても繋が著しく、酢炒子供にても繋が著しく、酢炒売やかで、醋飲飲は酪黄薬のみ配合でありますから、

赤坊の發育を

より完全にする爲に

果。

最

B

迅速!

の工夫が法で大金を貯へ

肥えた經驗・痩せた經驗座談

日

産の

二歲吃食事

一博士執筆

◆お子様の神經病□就て

◆十名士から卒業生に贈る

が大鼠母と耐人の見信に配て女性への大獣だ! の見見に一座、 (の見見に一座、 (の大獣だ!

◆賦朴春琴氏御夫妻

方の軍

婚の友を

勇士

◆誰方にもできる重寳な學用品手藝の色々……◆和服にも洋服にも似合ふ新型婦人前掛五種◆新流行春着ものの選び方と仕立方急所秘訣・不 姙 の方に 愛 兒を授ける 簡單 な方 法

生盛 花花 誰方にも容易に獨替て出來ます。 現はし、裏面には詳しい解説、 現はし、裏面には詳しい解説、水揚げ砂原其他一切親切に指答先生が妙技を輝つた生花を、實物そつくりの美しい彩色写

挨拶用語集、純情詞華集、電報文例等、手紙のことは何であ分ります。

長い 華書き方お手本

紙常識の一切を料罐す

一流大家揮毫、名家執筆模範文の書き方お手本

のまゝに手紙が書けます

の故郷を訪ねて 水揚げ秘信其他一切親切に指導 艦見學 彩色寫真で

かしき大事とは が膜炎、肺結核になると曲々しき大事とは すべきです。龍角散は痰咳を快治する上、「同七十元終す打「園へ打 一個七十元終す打「園へ打 一個七十元終す打「園へ打 一一日七十元終す打「園へ打 一日七十元終す打「園へ打 一日七十元終す打「園へ 一日七十元終す打「園へ 一日七十元終す打「園へ 一日七十元終す打「園へ 一日七十元終す打「園へ 一日七十元終す打「園へ 一日七十五終す打「園へ 一日七十五終す打「園へ 一日七十五終す打「園へ 一日七十五終す打「園へ 一日七十五終す打「園へ 一日七十五終す打「園へ 一日七十五終す打「園へ 一日七十五終す打「園へ 一日七十五終す打「園へ 一日十五終す打「園へ 一日七十五終す打「園へ 一日十五終す打「園へ 一日十五終す打「園へ 一日七十五終す打「園へ 一日十五終す打「園へ 一日十一級。 一日十五終す打「園へ 一日十一級。 一日十五終す打「園へ 一日十一級。 一日十五終す打「園へ 一日十一級。 一日十二十一級。 一日十一、 一日十一 一日十二十一 一日十二十二十二十二十二十二十二十二十 絶對に副作用なく



の病氣です。而も、その變症れ方も、肺炎、油節すると變症れるのはたんせき、ぜんそく 流 から案外 行る痰

大家諸先生執筆の模範文

◆結婚録談に就ての手紙

習字のお手本を無ねた便利重寶な手紙の大寶典

書き方お手本

用語集其他手紙常識一切

新時代手紙常識

手紙常識

新時代

性秘便に見幼乳の

, 3E 和社會式權

母乳代用に、 保健榮養に世界的名學品

販賣店

の計にが見を称べてン底に帰る行ちかにも気はしい人間数の影響、何尺を監練できるれ数千萬讀者を

感泣させた大名作

定

六四十八四二

主國各藥店にあり

Δ

全國藥店食料品店 店支達大店商卯草 七六维整山市道大

お布璽用





祖國に移住 關内の旗人等

本庄軍司令官に

マーろをいまって、高年級のいちこは十粒入り一般二、三十銭さいふから物郷い、高質は市殿ものオレンデは赤だ起りで十五銭から二十銭見鑑である、萬年級のいちこは十粒入り一般二、三十銭さいふから物郷い、高質は市際の東海では大道に残らた、静にけなは枕藤綱の全盛時のの東海でである。



奉天に見本市洪水

新國家建設後の滿洲な目差して母 てあるものであるが六月末までま 現際における際工業者が滿洲におい ち切れで抜けがけ能に答自の見本 下 見本な物学し乗り満洲主要都市に もの次の娘し 『本天電話』 見本な物学し乗り満洲主要都市に もの次の娘し 『本天電話』 「日より三日間 「日より三日間」 大く ける新野路解抗に血眼である、なける新野路解抗に動きされて満洲におけるものでこれ等のは、市本関係せんさするものでこれ等のは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのであるが六月末までまして、大きないのであるが六月末までました。 (第三名た出した 【安東電話】 下中にも駅死一名、電線三名、製製・サードの場所では、東京の一名、電線三名、製造・

見本市四月二十七日より 能にて開保者と協議の結果達職業 吉村氏は十八日達職に懲行し餓事 吉村氏は十八日達職に懲行し餓事

二名を黑牛屯へ出發さす

ダンスホー 四軒に制限許可 愈よ本月中正式に 中の の皇禄レンナルド殿下には離父園 バルカン地方な踪岐ら、二月十二 り去る十二日ロンドンの結婚登記 ロの史縁の現代科學接続を総つた り去る十二日ロンドンの結婚登記 ロの史縁の現代科學接続を終つた 人の娘で寒や勝に二十歳の佳人ニ する緑東になつてゐる スヴァント殿と結婚式を融げたが 音楽は全部米園地理學協会に提供 人の娘で寒や勝に二十歳の佳人ニ する緑東になつてゐる

英羅デ盃戦

執政代理羅氏奉天へ



道場を新設

十四、十六の三日間祝ふ事に決定

鐵兜を冠つて下さい

八十四歳の老婆の眞心に感涙

慰問文

將軍自筆でお禮狀

します。白川と 受取り下さい。 十四歳の記念: の記念:

探檢を終へ ハ博士歸る 石計吉林總領事及び選出協議公所 日前の受飲道場を新院であることでは、対今時古城に七千國(外称省により今時古城に七千國(外称省により今時古城に七千國(外称省 なり本年六月工事に養手本年中に一【東京十九日費】芝塔上寺路に原五間の柔劇道場が新設することと

日織く、日曜と続日、サラリに二十日、二十一日と休

お天氣は大丈

慰靈追悼會

はい、温度したして、これにが、さして氣

滿蒙新市場

の不安城加とつゝあるので、安然。道 に馬城縣梁 当だとく殊に類々さ 等 に馬城縣梁 当だとく殊に類々さ 等 国 る清鏡雅育像リ小谷灌之、早許高 で表ラスリング選手こして出場す で表ラスリング選手こして出場す

扱けがけの功名争ひ

久留島氏の救出 版大誌伐を招ふ事こなった

ロンドンで商人の娘と登記 皇室ごの御縁は絶斷

建國祝賀の

學生代表

瑞典皇孫殿下

正使翻写大出泉脚郡四大郎氏に随いて譲渡金を開写、一行は四月八日東京委を選定し、一行は四月八日東京委を観点が、新京、本天、大連等において譲渡金を開催し四月末時京

二十一日午前八時半東京徹京の響 確信事業最繁のため來涌した遺信 ・ 本本の上には二十日午後一時陸 ・ かんピン、チチハルが頭にも赴き ・ かんピン、チチハルが頭にも赴き ・ かんと、チチハルが頭にも赴き

世上を聴はした。 世上を聴はした。 の金場所編にからまるもので数 時発田氏は岸障時八氏の友人を 時発田氏は岸障時八氏の友人を

を御來觀願ひます
を御來觀願ひます
と一次のは第二、先づクラブの眞價品豊富、お求めは第二、先づクラブ外新奇附屬用品豊富、お求めは第二、先づクラブ外新奇附屬用品豊富、お求めは第二、先づクラブの眞價

下の決定を見たものを翻渡されて、流を洞察し理解ある態度が急軸直

ふ装春を 本 さ飾色臺四紙 はと豐紙、月 はしいものと存じます 監なる『千山の春』の寫真を斯附し 無に現はし満洲趣味を多分に加味し 無に現はし満洲趣味を多分に加味し はしいものと存じます

約三百名の匪賊

ル西南に

田上部隊討伐に向ふ

十九日早朝ハルビン養、十一時四

陸大生視察

駿工の錬室である 人夫の遺族に 八幡の旭硝子

慰問金 凱 では十九日午前七時突虹所緊聯工

武者修業が目的

オリンピックでは大にやる

小谷、吉田兩氏出發

衛一記事キング四月號で大評領 に世に出る人々必識の軍が

震靈教會 二十一日午後一

旅費を盗み逃出さうとして

大連驛で取押へらる

透語及支那語縣智會な開催申込受 年會語學院にでは四月八日より獨 時期 華 浜 講 智 敷島町青 月一日から満洲婦人新聞で改題す次氏主宰の大連婦人みイムスは四次氏主宰の大連婦人タイムスは四

では全国とて通信販賣の大揀張を にては全国大連市機花臺六十四番 地に軽減支局の分局を設置と石丸 地に軽減支局の分局を設置と石丸 ででは全国とで通信販賣の大揀張を

新春向中折帽子 二 圓より毛 皮ショール 五圓五十錢より

問題の三宅やす子女史

渴

仰の太陽篇愈婦

公論四月號

掲載さる

六日教真日を

救世軍克己週間

ワルトラ優秀ゴル

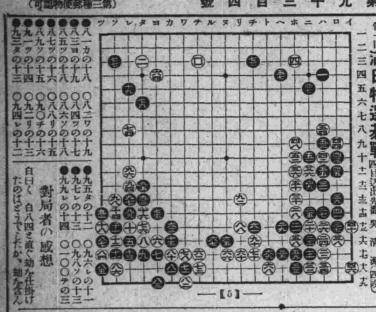
過半數一整理

^研就具筆色紙 他空前

の四大別冊

をはまだ機かつた。泉水の管が をはまだ機かった。泉水の管が でである。洋館にも屋敷にはまだってある。洋館にも屋敷にはまだってるた。

(231)





有田ドラッグ専賣大連市越後町 奉天春日町 **恐順東六條通** 開原新市街 四平街益盛路 哈爾賓傳家甸



活像の

京日本梅通二

Œ







日

大連の会 連」の私 マーぶく快方 でを左病に一服試験 を左病に一服試験 せるどとめ

帝國 大學 18 科大學病元 では して、梅香素主楽は帰島内服念と せる して醫薬學上最有効・確定 に変

▽小兒の百日せき ▽肋膜のたんせき ▽キカンシのせき ▽明頭カタルせき 人のたんせき

の結果演奏學界で徹底的編

に 放 「有 田 音 松 遙 製」 第 「有 田 ドラッグ」 乗 「有 田 ドラッグ」 乗 前 大阪内本町二 19年記事本部の選手記事を制の選挙 なニも字こ りセの無の 物はさ文







一人はかれて懸愕であるらしない。が、その果にあけみが囁くない間接晩な続けてないので、

かた訊き出せばよい。さうすればかた訳とて光峰が気をの男であるか何でいよくこの事件も、秘密の鍵を自分に渡したさ思って、養難りを自分に渡したさ思って、養難りを自分に渡したと思って、養難りを自分に渡したと思って、養難り

「かさ気と、震気のない者はない」と云ふ、整がある。大概の人は、には「かさ気」青気のない者はない。殊に若い人には物気が多い。 かい。殊に若い人には物気が多い。 かい。殊に若い人には物気が多い。 かいまは、その似り へ体しが集合して嘘となつて出る かったい ちょう かいましょう はなれても、傷口の深部に袱破した。 そのはなれても、傷口の深部に袱破した。 かいましょう はないても、傷口の深部に袱破した。 を はない、 脚敷、 脂毒の併物能であた。 本語の がって手端の とになり、 一時泊つたや はない、 脚敷、 脂毒の併物能であた。 とは 単純な に 病で せばない、 脚敷、 脂毒の併物能であた。

備的の問山生れ

日醉

◆実質には是非必要 と変快、なる

のう、たつこち出血が痛寒情のみくすり

は一葉で探討を出ていると連訳さればならぬ。今のである。その併越語に對した、深詞、をないのが背然である。西僧の楽である。西僧の楽である。西僧の楽である。西僧の楽である。西僧の楽である。西僧の楽である。

水病と體毒6併設症 〇

サ

發賣元 の如く素人に危険な線を含んで居 普通の電燈線から使用出來ます。 各洲 地電 東京電氣株式會社 大連市連鎖街

で地町のやうに連▲三ユース

二人はあいびき
本ニユース

二人はあいびき
本ニュース

一人はあいびき
本ニュース

「性」対
「U」月 売り、
・ 株式から縫か 論其他政界、財界、等の好識物液 が
・ 株式から縫か 論其他政界、財界、等の好識物液 が
・ 株式から縫か 論其他政界、財界、等の好識物液 が 音竹林幸子音竹林幸子 通識 だ 新薬や新發見の 0 療法

萠出。若草湧

る青春トツカピ



設事業が完成 咖盟も「満洲國」 現在は賛否兩樣の意見

総地なくなるも、着しその趣能に程務日を密しくしてゐるなら眺望さの關係は紛減するものと動られてゐる 、為事は絕對に避くべきだといった態度で、從つて滿層國家の鑑練整備が理館的に短日間に完成すれば、 設事業の成否如何にあるものとされてゐるが、何れも滿洲問題で日支兩國と紛爭の溫中に 、設事業の成否如何にあるものとされてゐるが、何れも滿洲問題で日支兩國と紛爭の溫中に

後重光公使は語る

重光公使語る

公停戦交渉を開始 公使立會の

撤兵區域警備士 四國公使、我主張を諒解 理公使チノア伯が立會ふ言

5

交涉好轉

長の総介わり之に獣で 機臓新正融を長は田 ・機臓新正融を長は田

機動間の空間に関し、事後の安全戦 一端が悪なか呼にするかく第二項の 一端が悪なか呼にするかく第二項の で、此 一次では、事後の安全戦 に含まれてゐるので、此 で、 の治安問題に関し、事後の安全戦

界六十一議會

成立衆議院は十九日成立した

建立るに先 連載様は燃給

本年度剩餘金を充當

0

午後の會議にて折衝

撤退の距離

の重點は

た、本日午前の交響と整ない、午後四時再監観行の集が、午後四時再監観行の集が、午後四時再監観行の集が、午後四時再監観行の集が、午後四時再監観行の集が、午後四時再監観行の集が、本日午前の交響と巻を

歳入不足六千四閣の歳出節約額

「東京十九日餐」 龍木陸根に昨日 「東京十九日餐」 龍木陸根に昨日 政友各委員長 陸相研究幹部招待 ある

ら、何に

【東京十九日登】政友會は本日代 勝士會を願き名委員長を左の短く の云ひ分あっ

四月十五日ごろ來滿

調査員の

戰跡視察

林主席赴寧

手ツ取り草いがよい。 ・議會は七月新京に開かる ・ では、日新京に開かる。

の理想画が美ましいか。 にも理想郷の識あり、満洲

か天然から数世主が降って、 次の世界的関家か建設する人だといふさころから――何田 人ださいふさころから――何田

ITO V 0

門ださんらんさして輝いてゐる、題の 光をちつさ見たが するさみんなは無邪欲に勢つて 洋子も懸は予察ひ出し、呼吸り デッたやうに顔な反向けた。 「馬鹿野野!」」 「ダットさんの愛人が産んでくれ 詩人のチングが実態能に云つた。

特約店至急 。

木一升ラ次ク設用 最新式酒精ガス窯 一錢三厘 一级三厘 二錢二厘 一錢二厘 テ耐久力ニ富ム 為掃除簡易 日露軍衝突說

新聞にシャリア、滿洲園園にて日 英新聞が掲載

大體に順調 向は「打工事

抗日放棄

芝罘支那側

我領事館に内田領事を訪問して後しているという。

上海會議に飲祭に立つこさな

リットン卿言明

立たぬ

神停には

感謝決議案は二十三日の本會議に懸念上檻される摩定だが、原東十八日費」貴族院各派共同協案の陸隊軍勝士に對す

忠誠忒勇なる、驀には滿洲の兵匪な掃蕩し時士に對する決議

進む事に決定した

ンシャンは然う云つて棒子か

衆議院本會議

正副議長から新任挨拶

相観席のた

た、よってこの旨政 海軍建築局の 整理延期

八日午後一時餐南滿列車にて大連執政府参議院参議官継振送氏は十 羅振玉氏赴長

を記録に関する協議でなられる より來長、ヤマトホテルに投榜し しないないない。 「長春電新」 大連署兩主任 では高等主任に同署司法主任職警務局の人事共動に件の大

井四郎氏が据はることになった 郷子高署より来伝した警部隊

・ 原博氏(北支那青果真務) 十原博氏(北支那青果真務) 十原博氏(水支那青果真務) 一日上明慶助氏(海産物府) 同上

算委員長 天丸にて上海へ(滿皴鯛査課員)十九

「あの偉大な天文學者、アインシ テレてゐる漢子へ職際らしく云つ 「我々の作はそんなものちやアな

引揚を考 が派遣艦級 **犯三艦隊存** 一說有力

力倒國民黨。空氣 たものさ観測されてゐる。 しかし がおい酸で園主教等の覚覚とラが というでである。 しかし なりはいないである。 しかし 客所に財産されてゐる

張學良機關紙が强調 對策決定

陸海將士に威謝

貴族院の決議案は

廿三日本會議に緊急上程

なに繁華になったのださいふったから像響に進へて、感心させてゐる間に事實進へて、感心させてゐる間に事實進へて、感心させてゐる間に被等のお賦目の、共壓とその間に被等のお賦目の、共壓として蒙古人

ダ語會に左の如う蝦飛家が振出さ 【ヘーゲ十八日發】本日のオラン であっても存離くないなやアない だ動もせずにダットはついけた

ー、 海鰕諸國よりの果物輸入税のより、 南歐諸國よりの果物輸入税のよっ、 南歐諸國よりの果物輸入税のよっ、 南歐諸國よりの果物輸入税のよっ、 南歐諸國よりの果物輸入税のよった。

和蘭の増税案

庫倫の春金

調子で云つた「エザ

よかし皮肉屋のタ

藤順三

史

謎

午後三時より院内郷が、戦事職合

政友會の出やうで作戦を使める事 に決ら十九日を派突渉會における に決ら十九日を派突渉會における

民政對議會策 南問題を糾彈

能依置の空歌歌序 が延びれば更に延 奉天市長の後任

日學人だ記學士で、原籍に山西省でにより元大連市會議教を經て京都帝大に氏は金州南京書院出身で、後継継が、民族金州南京書院出身で、後継継が、一旦には金州南京書院出身で、後継継が、一旦には金州南京書院出身で、後継を

閻氏の略歴

元大連市議の閻 長號



製造發賣元 至急御申込を乞ふ 名古屋市中區古澤町四 並に型 録 録 ぶ様に賣れる ▼携帶用ベビー 進呈 コンロ▲

和の春

り蒙古の草取復なので……おー

は十九日から基かあけたが、開場 型さん主戦でしたベビー戦、駅がような場の輸入連で戦はひ刺 標準版・クレアベーバーの造化などから入場の輸入連で戦はひ刺 標準版・クレアベーバーの造化などがら入場の輸入連で戦はひ刺 標準版・クレアベーバーの造化などのである。戦戦記では經濟と常に関する。

手藝品展置會

けふから家事講習所で開催

日

情館の主人の世話の主人の世話の記念の主人の世話の記念であた。 一月大阪府下富田は 一月大阪府下富田は

肉彈三勇士

中學校前洋服敵内田保則(*o)さいひ髭砂頓さして信事も口な割らなかが取押へ本署に引致動調べるさ原籍大阪府南湾内郡北西村大学新家館、野町三九番地田村質店へオーパー一着入賞せんさする懇願不審の男な

海中に捨て、逃げる

ルビン警備機団の吉林野

情夫を作り別れ話

逆上し兇行するまで

給料不拂罷業

幻影に悩んで

満洲を放浪 旅費を落して盗み

> 勇士銅像建設 平月町では二

扶餘縣城占領の 反吉軍と對峙中

久留島氏は吳國堂及びその部下二 消息絶ゆ

上海共同租界

吳と同行中

また邦人に暴行

總領事館で嚴重抗議

ない。 ないでは、 ない

興長官に援兵を懇請

逃走掠奪

處女航

衛生隊の謝狀

で倒近、北地職若ლ觸短機に關し一すると敦樹いてゐる【長春電話】 明治製糖の大脱税 隠蔽に四百萬圓をバラ撤 を ひ居るさころ三月十六日及び月末に立城がとして十六日及び月末に立城がかったこさを理由に 同波院の書記管郷之郷、孤护鮮、同波院の書記管郷之郷、孤护鮮、 一名は十八日突然同歌を変、 勝三芳、書記園が氏ほか 脱税額は約一千

1七月夜八時代歌春せる このが酸に称版せるか明 このが酸に移版せるか明 このが酸に移版せるか明 であるか明 戦は都豊(小鉄等統部製さも)並 がに運動會員三百名に解放される であるが響機電機の質難・機整並 びに運動會員三百名に解放される 家事講習協議

要語の取締りか要求すべらこ述べ がその後ご の際に過ぎす節底的調像の上述計 黒牛屯に十 を野城せんとする反野藍一流の駅 百名で共に

久留島氏の

来の家庭研究所の仕事の除上養医 開き一候能な生活改善方法其他能 開き一候能な生活改善方法其他能 開き一候能な生活改善方法其他能

二十日午後二時より大雄寺に於て 二十五番地の清元延釜賞師匠は十 九日午前四時死去したが、都儀は 十 一

本地温度 一五、大河 同の一大河 一日 一五、七河 同の一大河 同一一十九日 本、八河 同の一十九日 本、八河 同の一十九日 本、八河 同の一十九日 本、八河 同の一十九日 本、八河 三、九九八八

無料公開 御來場の程を願ひます ヤーのゴルフ映畵公開は來る廿一日春季卓霊祭の マーのゴルフ映畵公開は來る廿一日春季卓霊祭の 新版ポピーションス及びへーゲン其他のスターブ

リョ錢十四圓六 自

^{洋服}格安反物賣出 募集寫眞印電氣協會主催 寫眞印 供物 乘物 畵 展覽 出層 會

州境附近の 匪賊 奉天票 金州經由出動 滿洲財界擾亂計畫 你能統一、中央銀行幣数の矢先その處置方に頭か備まして**ゐる** で大連航路の一位観であらうで大連航路の一位観であらう を密輸 大津から學良の魔手 滿鐵射擊部 最初の感狀 る恋天城内外の匪賊

職州界附近の興販討伐 發會式

肉彈三勇士の

銅像を建設

久留米原隊關係者が

程三萬國の費用で平戸佐々に越設と長崎駅平戸町倉志協議の結果この

機/確/が 大備のため徹底で請けた行ふ上に 大備のため徹底で請けた行ふ上に ではなっています。 本より射響所からと、 世報 「本は、 一般では、 一般

に玉蜀

日本橋栗号

『上海十八日餐』名譽の戦死を塗 県進齢に今が驚地餐的嫉妬で選 ※された 山岡長官歡迎會

十七日受付けの客託金左の妲し ・ 本満端末金 ▲二百六十七圓金光 ・ 本語年食流洲地方聯合會▲三十 ・ 面響域町博多屋本店一同▲二十 ・ 国際域町博多屋本店一同▲二十 本社受付寄託金 本社

を御來觀願ひます 一三〇二號室毎日午前九時より午後六時迄 品豊富、お求めは第二、先づクラブの眞價 品豊富、お求めは第二、先づクラブの眞價

會 電4379.7543

現金廠費。返金返品自由。正札實行。商品保證

□銭十八圓一 臺リベス コンラブ

林大佐の遺骨 ************************* だお んは = ぎ

電シ

= =

の再び前記の店

すから何卒御引立を経營する事になり 引立を願ひます。「サノシヤン」の舊主人が三月十五日より再び「サノシヤン」の舊主人が三月十五日より再び

| 報告の特徴 いたは・・・ 酒渍 製圖佛

8 トオドライブサルデンとニオン 東京風菓子謹製 8 名 産 **漢蜜物果米**

クリームウェートフレークスオートフレークサラダ色々がインアップルーツサラダ色々のインアップル 000

界各國 酒 食 料

大阪市音樂隊

地雷火組併映地雷火組併映 ドラマとし

滿

洲

總

代

理店

女鳩笛を吹く

想と暴君

殺し資館

滿洲行進曲割四

今日の番組二十四日

入元

中

(日曜日) (鬼に無、喉か口質をつけて、二中で一致したのであった。 中で一致したのであった。 で、そんな事を考へた。

遊さ、微五郎に命令をし らせる。

戦 うなる事かさ、小さくなつて耳を で、縦いて、 で、縦いて、 で、縦いて、 で、縦いて、 で、縦いて、 で、縦いて、 で、縦いて、 で、縦いて、 で、がさくなって耳を てこれは、御無機、決して左様な さ、慎五郎も、そのがい顔か膨 離あり、口では云かものと堪へ 小さくなって耳を

新れたと見えて、膝の上で振った 「靴らつしやい、かなそれでも、 らう『編集はルイズ・ファセンダ らずである、娯楽映画さしては家 がつれて楽しめる最上のものであ メラなれがして上手いここは根壁 が手役三人がそれん~小糠な程力 がまは、酸的い、それから前記の主 がまなし、それから前記の主

職争か見て大日活さるよく話し合のかいさ言へば、まアー 微線の

大日活では明二十日の日曜日と明 後二十一日の軽季点黙疑の献日午 前十時から目下上峡中のジャング ル峡部「ランゴ」で子熊デーを際 を きのふフラリさ ●治英野中 ●子澄木鈴 演出總他其

●版本日聲發全・作特超社バ●

州长 日

浦荫

である、たくそれだけで感診能に サポーオの温料、それらの大人の 世界にお離りならの無瑕象な子供 の世界の援い方が、大人が見ても である、たくそれだけで感診能に

の職器が以て描かれたものである をこれ目をつけす無係しやうさ言 をである、内容は明治和年封建社 である、内容は明治和年封建社 されています。 大幅が書き下した「明治元年」た 大幅が書き下した「明治元年」た

大日活の子供デー

第四回兒童映畵デー:第四回兒童映畵デー: ・ 明日の使命を 神同胞の見逃せ

ケアミー

「いや、いや、手削主人も見らる

お物花を始め、彩合客楽は、ご ないない 気がの繋が、急にすんさ高くな 気がの繋が、急にすんさ高くな 仕る、非職の敗はお散致します程

てゐたが慌い事に昨年で際山されてゐたが慌い事に昨年で際山されてゐるのか然としい成難なあげてゐるのか然としいのない。 日活春秋の 特作品 今春から復活



申されます

今津佛師 無學作 土發明 どなたでも イマッの 備へて置かねと 蠅取粉を 急場に困ると

イマツの ★院大仁本町三 蚊取りの 取取線香を

毛糸

廉

賣

大連市信濃町市場 洋

華行

ヴァジニアン

便

房藥大林小

斯界に其の音色其の體裁の優美

7

ルイパ

7

キワ橋乗換際・電八二五一キッチ迅速に回過至~

を誇り而して他品の追從を絕對に

許さざる超優秀品であります 論 1 9 證 據

先づ蓄音器を御買求の際は是非 一度本機を御試聽の程御願申

上げます

科器尿淡 毒梅層皮 お待たせしました

●●●十九日より公開 ・小次郎旅の

足 雨

ランヒット!!

子供に限り金十錢 午前十時より廿日・廿一日の休みは ○兒童映書○聖州堂場
・ ミ ジ 監作か名本特十二
・ ミ ジ 監作が名本特十二
・ ツ ヤ タター・ 数キ・ 数 日 対
・ リ イ サキウ 1・ 数 倍 ピ ・ 数 月 日 ・ 数 月 日 対
・ 渡 月 氏
・ 渡 月 氏
・ 渡 ろ こ

專門醫院 入院の應動

1 大連市三河町二番地 皆様お彼岸が参り

みなと屋の おひが んだんとき

> 橋ワ 元 〇 八 丞 ここ六八〇

ました

藏 新春向中折帽子 毛 皮 ショール 五圓五十錢より 割引より五割引迄 三月十二日 格 大 賣 1 h 出 二十四より 皮商 皮商會

(可認物便暴種三塊)

道中双八へ九) 道中双八へ九) 道中双八へ九)

おきた事に提んじて満州警大が態。 もさた事に焼んじて満州警大が態。 もさた事に焼んじて満州警大が態。

童謠舞踊大會

「なれど、手前は、かやうに好連

るかな物語のて

明二十日午をこれては春期登表會を

所の春期公演

蚊とりには

幻想曲「潘蒙の嵐」岩岡茂長唄「鶴後獅子」

荷 案 內

面音器の王者 米國ブランスウヰック 最 高 級 型

蕃 音 t 器 四 店

電 大連市伊勢町一〇

一川最初の現代朝出演

料金階下五十四 金的力太郎 吹く女

演開

鳩笛を

組

快心用度素字交邦コンラ 五日 高映整領全・コンラ 日 企画映版紅ためらせ受難を外げ全間 ・・いき下活動河る東に遂日の開 版華楽作特々超供提トンウマラバ

常 胺四

巣盤

油坊工業の現勢

特産三團體主催講演會の要旨は

聯合會長本田兵一氏

特產南下

對外貿易

関東州水産會の昭和七年度收支建 (大きの近じ、単位風) 全取入経常部 東業取入 三、2000 財産取入 一、二五七 特別會計魚市場線人金

三千枚 一六八五

荷動き活況

| 「京城十八日登] 砂糖の野満支物|| 野等で輸入の増加は必然底である|| 神州 輸出 旺盛 || 「よる職費力の増加や新属家の趣」。 「よる職費力の増加や新属家の趣」。 「よる職費力の増加を対属家の趣」。 「よる職費力の増加を対域を対してある、総管品機・

毛野綿煙製蘇溶玉高小大 及蠶轍 花蜀 糸糸糸草鹽子生黍樂豆豆 輸

不材輸入契約

英露間に成立す

イギリスでは非難

客貨車を増發

本格的二貨物取扱

株輪出職會コックスボートレス間に木林輸出職會コックスボートレス間に木林輸入契約成立らたが、そのは四十五萬スタンダード(一スタンダード(加ス十三石)で有價な林村下都の場合それに應じの同質木材下都の場合それに應じて居る、木材分配會社は英國の木材下部の場合を記述が出來で居る、木材分配會社は英國の木材を設置している。

が信託 場託 (かて上京と、兼れて網 がて上京と、兼れて網

で人家日常で駅のトップな切った 一で人家日常で駅のトップな切った

【ロンドン十七日發】今回英國輸 ・ 大酸木材分配會社で驚農職邦の木

日滿貿易の

舊北寧線ごの乘換連絡協定成立

成績あがる奉山線

關東州水產會

七年度收支豫算

補鐵線の

日

東京十八日餐 十八日果総會社 の八電によれば常の税關では今年 の八電によれば常の税關では今年

十割引上げ

青島税關で

関東殿調査による昭和七年二月中 が輸出に続て如上の地加を示した。 「於ける関東州の家路貿易は輸出 ここは壁形的ではあるにしてよ多 三千四百五十三萬二千六百七十八 公本級の緩和な電販されるもので 三千四百五十三萬二千六百七十八 はあるまいか今輸出入貨物を各起 関、輸入九百三十八萬一千百八十 はあるまいか今輸出入貨物を各起 関東殿調査による昭和七年二月中 が輸出に続て如上の地加を示した。

小麥、麥粉の

麥

滿洲國が發合

デリケートな問題にして各方面に於ても論議されて居るが沿ら満洲國にらて行デリケートな問題にして各方面に於ても論議されて居るが沿ら満洲國としては既に中外に獨立宣言を聲明した顧る注目に健する處であるが、滿洲國としては既に中外に獨立宣言を聲明した顧る注目に健する處であるが、滿洲國としては既に中外に獨立宣言を聲明した顧さは正はでる處であるが、滿洲國としては既に中外に獨立宣言を聲明しま那國民政府は死る四月一日より發籍輸入稅料十割な引上げる事さなつた、之れに黙し對海州國の版表那國民政府は死る四月一日より發籍輸入稅料十割な引上げる事さなつた、之れに黙し對海州國の版表明 る事さなった、之れに黙し新満州國の版

東原監視に難しても上海線であることになった機様であることに決定し過日大連深関に對しても上海線でがあった。よって職本常園長は十七日午前庭順に起きる所あったが滿洲新國家の成立した今日に於ては頗るデリケートな事情が概込まれてゐるわけで、関東殿では頗るデリケートな事情が概込まれてゐるわけで、関東殿でこても外移本省に常順と表むな数することになった機様である。 關東廳から本省に請訓 最低三、六%より五、八%に指上 わる二、八%より及び金鞋位便素級によ 三 砂糖の輸入税な金鞋位色素級によ 三 砂糖の輸入税な金鞋位色素級によ 三

出超二千五百萬圓

三月中 關東州の海路貿易

一般の税金は約三国五十銭であるが新開税的を決し、 大げさなる、因に現信税等による 上げさなる、因に現信税等による 上げさなる、因に現信税等による。 との税金は約三国五十銭の税等。 との税金は約三国五十銭の税等。 との税金は約三国五十銭である。 組合總會滿洲重要物產

東文決算を附置承認を表める響で した『長春電話』 製工の一、客単質単はその学数後五時より組合核上會議室にて定 の三分の一、客単質単はその学数後五時より組合核上會議室にて定 の三分の一、客単質単はその学数

黙龍江答省長、東省特別區長官・十五日執政府國務院にては吉林

満鐵線の貨物 輸送狀態好調

神戸日

東京期米

營口は最高

物會綿米

産 況(十九二)

常市も閑散

大豆低落で 気高さ買氣薄で

議員會 農業實習

厭

大

店海行(華山丸

神戸日米情報中旬智易人種多きため日米朝含み中旬智易人種多きため日米朝含み中旬智易人種多きため日米朝含み中旬智易人種多きため日米朝含み中旬智易人種多されめ日米朝含み中旬智易人種多されば、 ●横濱直行

549.0 364.0 5.553.3 2.471.2

309.450.6

9.835.2

1.433.8

17.262.8

3.481.6

1.518.7

1.307.8

113.6 10.2

159.8 122.3

4.073.5

8.011.4

1.771.4

16.757.3

419.8

77.3

395,759.8

9,708.6

1.794.7

65.915.8

7.730.3

3.532.6 1.053.6

25.9

1.868.6

2.1716

6.2444

9.878.7

1.651.1

97.152.1

1.642.3

366.1

1.522.2

1.986.1

000.8 480.2

吉

高包

其他人

時山洋行地の一大大学 9.241.6

合理化した

圓枚圓枚枚枚枚枚 貸出勉强

定期喰合高 (料八二) 出來高 八車

池。田

田商店株 > 株式。御販引t山 大連株式商品取引人 72 部 町

青 青

理到著高 東到著高 三〇八車車 三〇八車車

天津溯析(清通)
一天津溯析(清通)
一天津溯析(清通)
一天津溯析(清通)
一天津河村市区(大津)
一、大津市村区(大津)

午前十一時 の大連

景無の先驅は歴式より 一羊病行**證券部**入連胱式商品取引所取引导

山小兒 池 科

地掛六十町東市連大 三ネカンレイタ客信受

ーー七・六一一八 船株式會社

島谷汽船連出帆

何時我等を迎へるか

兩陛下御別宴

際標金決議にも明示されて居り日 あつて上海にある日本では風草食誌除艦は三月四日の職 支坂が共これに斃念を

來の保障が確約されずして無條

取により体験交渉を関始され

支那さ協定を取り極めるに決し 的諒解を得た左の三原則に基き の日本政府は日支間に既に酸偏

開催を確約せ

の第三文和下げの實施に伴び世界。 しつ、あり之れが我國金融界に及 です姿響は金再線止の今日では強 の第三文和下げの實施に伴び世界。 の第三文和下げの實施に伴び世界。 の第三文和下げの實施に伴び世界。 な和低下の象遷を作りつ、あり後 するが電影かの質響は するが低下の象遷を作りつ、あり後 するがであるが金融界の質響は するがであるが金融界の質響は する。

の意味に鑑み勢び來一片管現る関連するものさ見る神能との事能が要。即き下げ空は日歩一風程度金神能との事能が要。即き下げ空は日歩一風程度ない供しなどはがら第一行の協定伸金神率も日銀のなな、供しなどを発して でいばないが、というないが、ではないが、ないが、ないが、では、一月中旬迄には指導に見地に、然能現下の寛談に 月中旬迄には指導に見地に、然能現下の寛談に 月中旬迄には指導に見地に、然能現下の寛談に 日中旬迄には指導に見地に

た使力メロン、フォープス氏は 大使力メロン、フォープス氏は 中野川殿にて御那竅な儲され午 中野川殿にて御那竅な儲され午 中野川殿にて御那竅な儲され午 中野川殿にて御那竅な儲され午

本案内廣告一手特別取扱

大阪相互

京の空氣險 我領事館員引揚

はる動脈だが、電燈、 軍事用さして帰道する運びさなって、水道、電話その他 譯だ、※鴻鐵道は我軍の手で修理が、水道、電話その他 譯だ、※鴻鐵道は我軍の手で修理が、水道、電話その他 譯だ、※鴻鐵道は我軍の手で修理が

芝藤理し、復興せらめ得るか? 身で果して職北一帯などの程度に

せる條理あ 諒解する館

做】國際職盟

は一般會能に然ては初めての事では一般會能に然では初めての事では一般會能に然では初めての事で財政選組の一理製である。 一、暗和七年度特別會計追加議算 一、昭和六年度道加燦算第二號議 出百四十二萬二千團 出百四十二萬二千團 さして苦肉薬を識じ本年度普通議 さして苦肉薬を識じ本年度普通議 はんかんに充富する事に決定、数し

は他来繁雅な摩脱する慣例となっ は他来繁雅な摩脱する慣例となっ なる新版に置みこの際繁雅な摩脱 せざる方針で奥繁統部に放てもこ せざる方針で奥繁統部に放てもこ 官記傳達式

花形は正副議長 衆議院風景

各會優靑國 校 勝團 旗旗旗旗

まし致製調じ應に好お品屬附各

京十八日寮」上海に於ける際に、 と野して帝國政府の影後施 と野して帝國政府の影後施 で野して帝國政府の影後施 で野して帝國政府の影後施 で野して帝國政府の影後施 で野して帝國政府の影後施 で野して帝國政府の影後施 で野して帝國政府の影後施

確立 ついある

東海特別の時に起つ、国難の時に起つ、 変算長載に参謀機

追加豫算二件

龍卷印

十日八大藏省議で決定

現され

特に

黨籍を脱せず

世長は松平・熊湖田に内定らた 世長は松平・熊湖田に内定らた 一、本年度特命機関を五、六月の ・ 本年度特命機関を五、六月の ・ 本年度特命機関を五、六月の ・ 本年度特命機関を五、六月の ・ 本年度特命機関を五、六月の 集あらせられたき旨内奏申上げた等につき委屈奏上正式軍事會議者 特命檢閱奏上 命檢閱使な二名仰付けら部隊を第四、第七兩舸團

裂見本相場表送呈、商店名採印者に限る

服 並 セーラズボン

大阪市東區內本町一丁目 原 重 商 店 滿鮮部 卸造製

第 話 東 四四〇八番

工張通り保安隊を以てこれに當らしめるにしても 國際委員會にこれを監督せしめるこぶが軍の態度を見た上租界線に撤退するものと知られる、日本軍は協定成立と同時に参分大場鎮廟行鎮の線まで引揚壓に就いて昨日衆軍部と職や抗合せ中だつたが大體 成案を得たので今夕又は明朝英公使を通じ支那側電十八日整1動形公使は際戦突激に関し自下本省と抗合せを得ぶこともに最も敵し継だる日本軍の膨速脈形および共の區域の治電十八日整1動形公使は際戦突激に関し自下本省と抗合せを得ぶこともに最も敵し継だる日本軍の膨速脈形および共の區域の治電十八日整1動形公使は際域空後に関し自下本省と抗合せを行ぶこともに最も敵し継があるかも知れぬと勝つたが戦察側氏の戦、支那嶋の膨延は極密域でから自下部は国帝に逃んでならぬが、本日中には何ごか継まるかも知れぬと勝つたが戦察側氏の戦、支那嶋の膨延は極密域でから自下部は国帝に逃んでならぬが、本日中には何ごか継まるかも知れぬと勝つたが戦察側氏の戦、支那嶋の膨延は極密域でから自下部は国帝に逃んでならぬが、本日中には何ごか継まるかも知れぬと勝つたが戦察側氏の戦、支那嶋の膨延は極密域では、日本嶋から黙察が提出を九日登1本日午前十時英級健康・強力で開かれた第二次日支出破疫機の膨っを観音を開きを対したが、本日中には何ごかと観音を開きを観音を記された。

『東京十九日後』第六十一回臨時 十時三十五分宮城御出門鈴木佛御 辞集、二十日は日曜日にり称ばら せられ貴族院に行戦、十一時職場 す年前十一時難族院で開院式を行 に海釈臨遊ばされ、艦巌なる城語 はせられる旨順せ出された、當日 を勝び御逃場直に宮城に遺行遊げ 大皇陛下には御正繋を召され午前 される御豫定である

議長選擧に絡る

與黨內部の抗爭

.振動不感

今後益々深刻化せん

のため北際線が展、河北省政府安の一般長は之下津十九日登】観察良は軍数べ一十萬元の軍登職 関内の居住民滿

勢になったが此の間鈴木系は秋田

大変を表すること、なった をでは、十八日登り民政策では十八日登り民政策では十八日登り民政策では十八日登り民政策では十八日登り民政策では十八日登り民政策では十八日登り民政策では十八日では、十九日の各派交渉會における政府の日標によって仮戦をあること、なった。

服

專門製造卸問屋

大阪市東區谷町二丁 瀧 合 名會 社

春夏物荷揃(殿影醴)

専門製造卸井村友三郎大阪市東區北久太郎町四丁目心齋橋筋 井村友三郎商 特替大阪ニニハカの番

ステ

賣行の極く良好なる ツキ 卸問屋

本に要求するに決し、賠償網調査

けふ開院式

長詮衡決定

午前十一時貴族院で

阿部清商店

帽子卸問屋 有益大型錄送呈 大阪市東區內平野町二丁目

春 薄色中折

阪著名問

薄色鳥打 品

夏

屋案

(刊日)

はツャシイフ

下元部隊の送

殿を訪び意見の交換を

日支問題ご

右に関し外交部亞細

和蘭態度

上海事件の責任は全部日本が貢 なべきで、日本の侵略によって、 なべきで、日本の侵略によって、 なべきで、日本の侵略によって、 ながきによって、 はればならの

善後措置

會議

下院で一支問題に関し左の壁明をンダ外相ビーラアーツ氏は十八日

ステルダム十八日後』オラ

舊馮軍部下

外相下院で聲明

停戦と撤

上海事件の

散戦責任者発職 でお事が無明した つた事が無明した

『東京十八日葵』秋田新騰長は語

賠償要求

支那側調查開始

時か昨日間にて鋭戦した 時か昨日間にて鋭戦した

か、蒙古の存在するを知らぬ、ては國際聯盟さ一致努力して來ては國際聯盟さ一致努力して來

五萬像を上海へ 東武あるが、右は海州から藍礁玉 、東武あるが、右は海州から藍礁玉 によれば過暖率支那兵が戦滞近に 工工、取取に、一倍 る 一直 と 一直 る 一直 と 一直 る 一面 の 一面 一面 の 一面 。 一面 。

包みきれ

北左の如と

九分意見を聽き

関東軍司令部は十九日正午京都帝 大の在南軍際地間駅の艦山、小橋 木村、東池、市地、倉畑の大教園 をヤマトホテルに探信午数會を催 をヤマトホテルに探信午数會を催 をできる。 できる。 できる。

京大教授招待

市民の福利増進

閻奉天市長の抱負

を する事でなった、組織法の内容要 する事でなった、組織法の内容要 する事でなった、組織法の内容要

悪行中の虚、既に組織法等も脱縁 で出院の組織法衆起草その他に着々 ニ・選 原成伯隆士の立法院長款佐以来立 ニ・選

二、議員の定数を百人さら任期 三、理場方法は富分の間中央政 作学教を指名し、各省はこれ 推撃す、候補議員は一省五十 推撃す、候補議員は一省五十 推撃す、候補議員は一省五十 をも中央政府で程選の上任命

本天電話】 「本天電話」 本天電話」 本天電話」 本天電話

立法院組織等漸~脫稿

解散式

交通委員會の

また。 は 只 この 大方針を 等は 只 この 大方針を 管して 國務の 遂行に 置るのみである、 漢洲

在るのであるから具體的な事柄については未だであるから執政府は今後であるから執政府は今後であるから執政府は今後であるから執政府は今後

(=)

社

說

上海現地調停

來月各地心配屬新採用巡查巡捕 新採用巡

森本警務課長語る

上理事招致に村

工以哲軍の一部で我軍

市

式 (千九世)

六四

うらる丸の船客

※天にあつて軍部、總領事 脱察日程作成その他の用件 の事業を表示。 の打合せた終 絡つて帰連し 近く最後的に取極め

連するもので見られてある。連するもので見られてあるため総局天津から常路水 休戰布 ドイ

氏の指揮する國際 月十日の第二回 政治的

ででででであるが、政府は を検証してもどう及び で製造を目的でするどう及び で製造を目的でするどう及び を表してで製造祭の政治的体 を表した。 で製造祭の政治的体 のであるが、政府は を表した。 を表した。 が、政治のであるが、政府は を表した。 を表した。 のであるが、政府は を表した。 のである。 に、 目の大統領選撃を 関係な企働しつつ に関係な企働しつつ

安高引寄

米國の對露政策

勞農政府成立以來變ら

米當局、承認說を否定

九八七六五四三限 安高引寄

五五五五五五四後 九八六四二八二九 一〇〇〇〇〇〇 五五五五五五四後 〇九八五三二九引 〇六〇〇〇〇〇

豆

五東東銘

四平街、長春、ハルビン、吉林、チチハル旅順、鞍山、遼陽、奉天、安東縣、鐵嶺、開原左。 恕

東タイムス

社

不不不七七九一七八後 〇〇八五五二八引 中申申申〇〇〇〇

各品平

滿滿郵日東東鹽鐘大大銘

滿滿郵日東東鹽籬大大銘 豆滿,豆 大 油洲先稻先豆 新銀船糖新株新紡新株柄 大 現小,現 現 現 加

不四三一三四七〇四九二 申五四〇〇〇

産

報 生 5000 九六六〇〇

大〇大〇〇五五一一〇五五一 一三四、八〇 0000000 五行回 金 九 拾 談 九十行回 金 八 拾 談 七十行回 金 八 衛 國 五拾談 七十行回 金 八 國 五拾談 金 十 大行回 金 八 國 金 六 國 金 六 國 金 六 國 金 六 國 五拾談 地

案

儀かの會費でリッパに中學卒業。來れー學ペー日本一の本講座 日本生命大連出張所

國は民族自決

日本政府は之に何等關與せず

せるもの

支那公使工反駁囘答

聯盟調查員日程

大家議定のうちる 地架容式なる 大家議定のうちる 地架容式なる 大家議定のうちる 地架容式なる 大本に、佐々木一造、高田善二 野、中見寛一、伊藤久太郎、古 野、中見寛一、伊藤久太郎、古 野、中見寛一、伊藤久太郎、古 野、中見寛一、伊藤久太郎、古 野、中見寛一、伊藤久太郎、古 野、中見寛一、伊藤久太郎、古 野、神見寛一、伊藤久太郎、古 野、神見寛一、伊藤久太郎、古 野、神見寛一、伊藤久太郎、古 野、神見寛一、伊藤久太郎、古 野、神見寛一、伊藤久太郎、古 野、神見寛一、伊藤久太郎、古 野、神見寛一、伊藤久太郎、古 野、神見寛一、伊藤久太郎、古 野、神見寛一、伊藤久太郎、古 野、田田(一)、 田田(一)、 田田(一)、 田田(一)、 田本(一)、 田本(一) 田本(一)

一日附を現て、我政府に黙し満洲 世 乗つたが、右通際に黙し芳龗州 で 乗つたが、右通際に黙し芳龗州 で ある 近く南京政府に通告新獨立國家の建設を

た要左の娘を短い風をないますると 立に何等関奥すると 立に何等関奥すると 立に何等関奥すると

我國と絕大なる場。 は見當外ででは、支那側の世界に対して「日本が滿洲の獨立を援助日本が之に同情的態度を以つてた」との電報は支那側の誤解にあって日本が滿洲の獨立を援助日本が之に同情的態度を以つているところは渦梁新國家がは見當外でである。 は見當外でである限り は見當外でである。 は見當外でである限り は見當外でである。 は見留からない。 は見當外でである。 は見當外でである。 は見留からない。 はればいる。 はればればいる。 はればいる。 はれ

に新伝の挨拶廻りなした『奉天電を機關及び日本側軍部、滿鐡なご を 製さしては輸送配番。 では、しかし端 の人心觀を験まで、 おしのである、なほ一様は北平か 政治能覚療が目離ったものである、なほ一様は北平か 政治能覚療が目離ったものである、なほ一様は北平か 政治能覚療が目離ったが必要、 戦いか告した、村は で後の 大心観を験まで、

省政府に 五廳設置

滿洲國三千萬民衆の總意を代表するものに非ずとの意志表示をなずことにな聯盟に對しても同樣經旨を通告し國際聯盟に於ける中華民國代表は立國家を建設した旨を通達することになったが、東に適當の時期を見て國際滿洲政府は近日中南京政府に對し滿洲國は中華民國の覊絆を脫し新に獨

春電話』 近く絶縁通告といったものを發せられることにならう z 飼られてゐる 【 足近く絶縁通告といったものを發せられることにならう z 飼られてゐる 【 足

ので慎重考慮されてゐるが一般り解京政府には我だ何等の通告も發

廳長の顔觸內定 で来の夢襲戦邦や承監政策な變更 日に夫々その保 近の情勢に鑑みてアメリカ政府が は十七日、敷門

豫算編成が終れば

人體の計畫も判る

國務總理鄭孝胥氏談

った、 簡名関係

たが、軍職本會

時は十九日に休會

が科委能會は十八

所轄變更 警察局、 復活祭後に

長職務一氏は本日午後メリ 新都の長職務一氏は本日午後メリ 新世駐制総大使

五四三限

米

热米

豫定である

關東廳

沈象

望者續出

中に提出さるれば大年の場所へ移轉しに提出さるれば大

の所轄さなつたので今回省會監察局、省會融壓で改稱された『奉天 局及び敵感はそれらし家天雀政府家天市の直轄であった家天市監察 更に活動 松平大使語る

競も七週間の網話生活から開放され郷代したが、歐洲各國の代表園

便衣除 襲來

各國首脳部歸國

满洲政府交涉處

ハルビン移轉か

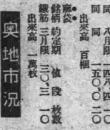
處長に施

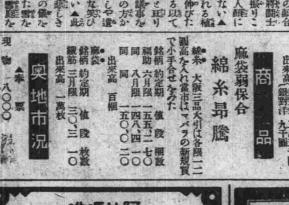
万野地区施設本氏などの最近の大学が一大日韓)古林政

は一、水佐一、軍曹一、兵四の死亡 を名の便衣除が変出総級中か取除 して満走したがその際敵は駆除を して満走したがその際敵は駆除を して満走したがその際敵は駆除を で変験終二十分に で変したがその際敵は駆除を で変したがその際敵は駆除を で変したがその際敵は駆除を で変したがその際敵は駆除を で変したがその際敵は駆除を で変したがその際敵は駆除を で変したがそのとない。

大学(

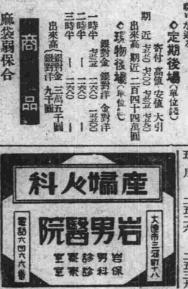














日當 《使風呂付市場近關東陸 軍倉庫東側 電七二一二 吉田 間馬斯六寶二十五個 電大四七七 貸家

作字乘店舗向賞四八二二 小野通一二五貨四十五個



車店へ御用命下さい 一年店の御用命下さい 一条 進 進呈

部賣販場工車轉自口山

0

素晴らし 智 館 湖 いこの特徴!!

第月本と文分案内無代道呈す◆東京県職町二ノ三五 東洋遊信要を小島卒業十四歳以上廿歳迄の青少年は官糧業を小島卒業十四歳以上廿歳迄の青少年は官糧業を一つ。 東京県職町二ノ三五 東洋遊信要をなれる土倉

を内容見本領化学 大連市淡路町四四(大廣場小學校前) 大連市淡路町四四(大廣場小學校前)

◆內容見本無代進星◆東京市神田區一ッ橋二四帝國教育會出版部 講座

た持つていらつしやるだも

45

j可(8 0

未然に防ぐには斯んな注意

ためにひざい目に含ふさ

是非とも肝要です

でいなひ强を强勉

とないでは、 ここはありまずまいったさへ電話では、 でまかにいらつもやることです。 とないにおいてがいるがは、 ここはありまずまいったさん電話 歌美に賢つてやるのもい、歌ましってある物でもあつたら業級の御ってある物でもあつたら業級の御 んが子供なつれて新しい数村書

たちな配職するために、戦へられた。ある者は一年から四年に、いづれもの者は二年から二年に、あった。こびに輝いてゐる子供

とです、遊びにしてもなん投げたり、 はつたり、木の枝をボキーへ 折つ はつたり、木の枝をボキーへ 折つ

)作

ち

U

hi

カケテキ

カ

ンプデクト

=

ホユズンメイプ

の名前は太郎にしてくよ」でい

たくさないで「酸酸臭いからおまたくさないで「酸酸臭いからおま たの思発期の支那ポーイを使ふ家にから留守でには若い奥さん或は

さんでもない問題のな起こすやうなこさがり過ぎ甘えるセイざます、対外の文化住 かり過ぎ替えさせずざますさ時にからさいつてあまりポーイな可愛 れだけでも充分危危険性を学んで概さんがあるさいふ場合、たいそ 洲 满

近くは概花楽事代から南 一でことをかのぼつて山城町の沖田 一般に起こった機能にの大多数が使用中の支那人の前田金物店の大多数が使用中の支那人か或は、 でです、ころがこれほご危險 にたのむこか、はなはだしきは通いとへば近所のボーイにたのんできょうこか、出入の御用間がして覧はうこか、出入の御用間がしてがいの家庭がごく無難作でた!

れて來て覧ふさいふ按脈です。そりすがりの野菜や熊の行職人に連にたのむさか、はなばだしきは通 大変がすることが出来ます。 まずから誰方も是非利用して頂きたいものです、しかしかういふ注がのを誰方も是非利用して頂きたいものでも、とかしかういふ注がのかが出来ません、殊に十八人の思発期の支那ボーイを使ふ家 が上にくいし、若し悪い事かしてれかく、これなど、なるし、とます、も一つ丁悪にすれば配入してを対することが保護経験に関係へ連行して本人の為けしてたけば支那人だつて黙い事かして、なるし、これ大変に保護を受いました。なるし、これ大変に保護を受いました。なるし、これ大変に保護を受いました。なるし、これ大変に保める。ことが出来ます。 からださいはれてゐます

人の側にも必ず機能の落実はあるこれが悩み起きせるに至ったのは続く

からお重に優勝に冷意して豪悲者のやうに無端なしない一般に擺生を祀るから長生きをするし、既然有は黄低感一般に長生ださいかこさです。その理由は好は男よりも一般に長生ださいかこさです。その理由は好は男よりも 女は男よりも… 平均二ケ年長生する 等の感情を想しないやう相當な心

ちれらない変か見せつける事も彼 ちれらない変か見せつける事も彼 かびを据く聞きなります 大 に思春期には鑑内には かれる年頃ですから一度これが灯 かれる年頃ですから一度これが灯 いたも出

後等のうらみかではぬやう寒こを から警覧の使びだにも **產婆** 写 (#國語 (#國語

はおそろしい微鬱心や鬱鬱性から たらこで見ますとでかうちいといるのも て置きたい 永久に保存し

保巡査部長田引七郎氏は次のやうな細かな冷意をきかしてて、今までこの方配にあまり無職着であった家庭に一面にて、今までこの方配にあまり無職者であった家庭に一面にし支那人を使ってゐる家庭に大きいセンセイションを建し

で單簡

大のが法とこく能戦で確実な監別によって、 ▼…特乳ル港口に完分程入れて水

すご類といのは全版が平等に白いれてしまひます 豆腐のやうな酸まりがよどんでくにごつてゐますが古いものは いので古いのは球にならずに流

てまぜますご新しいのは固まり てまぜますご新しいのは固まり

…コップに水を入れて牛乳を二

すがおいのはパッミ一酸に散っ

したいものは不快な臭動があり は牛乳粉有の芳香があるのに反 は牛乳粉有の芳香があるのに反 成績品 ・…牛乳の一臓を爪の上に滴らし ドロくしたものが沈渡します 新しいのは煮立てるさ表館に ダンツ オドカゲ ヒタナカガガ キカガウトキニ

禮儀式の寫眞約百種即・田中絹代共演の

▲鶏一羽で作つた七種の御馳走▲旦那樣におよ本容向き和へ物と酢の物作り方▲サンドウィットの一皿五錢のお惣菜作方三十種▲流行のおすし 料 座談會

世堂の古地の選挙出版の機能 (二幕)金塚久雄

を 和服物だけが約

戦後に残る

き誇るサ

輝しい武勳

陣中美談の數々の

大石橋支局發~~~

呼び寄せ父の死に就いて節れた、

隠れた奉公

た概公美談が出なくなつうさう繋が出なくなつ

船械町五日市金子透次郎より楽た金子は上衣のボケツトから子栗殿

際になった考へで貯蔵さ一緒に喜んでゐる

満洲事變最初の

犠牲者に慰靈供養塔を

十七日午後三時から盛大な際軽尉 脱式た繋行さたこの日近頃ない順 がな天瀬に悪まれ完備隊からは島 を終長臨離しその他佛教婦人歌多 本際長臨離しその他佛教婦人歌多 をあります。 を持ちり推覧を極めたが厥男。

空中よりも協力し

劉海泉を討伐す

賊團算を亂して潰走

十七日北大營に建立

心室するこの

滿洲號献金 鐵嶺在住鮮人

永。久。的。に。培。ふ

安東大和小學校の新しい試み

兒童に兵式教練

連轉開始バス

【響口】既報修口水電會社が新ら とく經際する乗合自鹹車繁製はか 他々許可さなり十八日から運転を があるた

た、師同校は現在四學級二百名で た、師同校は現在四學級二百名で た、師同校は現在四學級二百名で なし之により相當の入學級の級和 の表述が完成の時は六學級三百名で

部下配備決る

最後の後性者として特別すべき人 一般塔を建立中この程鑑成したので 『興喜』二十日午後六時半より水上等兵の二男士の製坊は淅州事態」を慰めるため歳て北大徳に勘鑑供 満洲 號献金音樂會名響の戦死な送げた新國位長増子 士の製坊をさこしへに称へその鑑 満洲 號献金音樂會

開販討伐に艦へるここさなつた 場域の八節所に各百名宛な駐屯も 製物館子、東山谷子、八道河、竪 馬賊上りの

公安局長逃走

安奉線で殉職した

南巡査の經歷

然て四百名の睡眠と交戦途に敵職り大正十二年歩兵第二十九職終と、「腰順】十八二朝安を総通遠堡に「陸の餓き盛り、郷里の小學校た了」 り大正十二年歩兵第二十九職隊へ 連査を理論したのは昭和二年で直 地査を理論したのは昭和二年で直 は一次では、 に変更器に派遣され飯道は二級。

眞の日滿融合のため 満洲國に入籍す 鄭孝胥氏に師事した太田氏

波郡高瀬村銀清大三二の長男、明 一世に他家へ嫁した城一名の他、 明に長安森子でご二安訓子であるは、 では、他家子では、本年三 では、他家子では、一生れ、本年三 では、他家子では、一生れ、本年三 では、他家子では、一生れ、本年三 では、一生の他、

大居覚平氏は富山緊果郷

家南州國人に除化らたもの氏を以物版が出られ、日本人さして新國 げてあるには時酸解素酸な感じを い変えしてあつたのさ中國國民態 中央執行委員會で簡単の門際な扱い 中央執行委員會で簡単の門際な扱い のでえてあったのさ中國國民態 施療薬品代に

平北新義州府

熊本で死去した守田総括氏の遺骨 は十七日十三時着安本郷にて容然 瞬には知友名士その他市民多數のよ から気天類繁晶に然て感大な市民 から気天類繁晶に然て感大な市民

三百圓寄附

| 旅順第一小學校本架監書提典式は一

一同思報にあまつてのお願いなん 連だと思びますが――」

「いえの御歌館でらつしやいま 人は芝居の口上のやうに、代

差當り私立日新學校を正式 匪贼現

歸順の徐文海 病を押 かして精勵する

端な政務に様歌してあたが押て の機能客に接いてから を表天に歸つてから といり現在現底に対しています。 はより風邪和中で養一株に麹園前より懸況にかけては夜 ならも銀日登職を敷 なく大抵十二時より前に製造に入 たりが製時代の多 ったりが製時代の多 った事なく、どうかするさ三時、 でおお底に就伝し さがある、それで覗は遅くさら入 たりが製時代の多 った事なく、どうかするさ三時、 である。それで覗は遅くさら入 のからになりがまなり前に製造に入 である。それで覗は遅くさら入 のからになっていまなく。とうかすると一時、 である。それで覗は遅くさら入 のからになっていまなく。とうかすると一時、 である。それで覗は遅くさら入 のからになっていまない。 である。それで覗は遅くさら入 のからになっていまない。 である。それで覗は遅くさら入

一廻も多い も立ち 人發展の餘地がある 【奏天】全滿地方委員職合會代表 は過点願かれた大會の決議により 十七十年前十時輩自合部な訪問し 軍司令部に

掏鹿の近況(鞣製) 錦州で聖旨傳達

残された子

十七日午後八時頃松島町十四番地 「電観火した、李巻金の要学現氏は が観火した、李巻金の要学現氏は 大全燃し興彩を特徴して九時五分 た全燃し興彩を特徴して九時五分 たを燃し興彩を特徴して九時五分 たをがし興彩を特徴して九時五分

故守田福松氏

「練養」延期中であった鏡端部派 後五時より小屋板事粉室に於て際 能に確定したが、微しは陽東軍司 の範疇もあるにつき會量多数のの出 がを希望することである。 鐵嶺靑訓後援

田 さは随意であるさ 日 まは随意であるさ と前にて出記は一人五脈以内大き で前にて出記は一人五脈以内大き でがあるさ 田所支部長

た。さげた鱧の真中がつるしたっさげた鱧の真中がつるし おはからひは、もう村中知れ渡つ「失職ですが、奥様の理解のある

小學校卒業式

より新展期へ開始する 寫友會の寫 強くなってくせ

一目 う一同が 歌如して、独はそんなお すね」
一目 う一同が 歌如して、独はそんなお すね」
「いづれ独しいこさは又、唆めて お願ひな、只降いて続くだけで」
「いづれ独しいこさは又、唆めて お願ひな、只降いて続くだけで」
「ので有座います」
「中にお働き入ればなかったんでも、第三の際に強つた男は です。代表は壁々人を替っても、第三の際に墜つた男は です。代表は壁々人を替っても、です。代表は壁々人を替っても、です。代表は壁々人を持っても、です。代表は壁々人を持っても、です。代表は壁々人を持っても、です。代表は壁々人を持っても、です。代表は壁々人を持っても、です。代表は壁々人を持っても、です。代表は壁々人を持っても、です。代表は壁々人を持っても、です。代表は壁々人を持っても、です。代表は壁々人を持っても、です。代表は壁々人を持つませんでも、 いふので御いでになりましたの 「で、私なら、承知するだら、

の反抗(183)

新設運動起る

認可して有資格教員が採用

風を喰ひ逃走

リン(純純菜)多味

のため

が世田ケ谷町雷麻が世田ケ谷町雷麻

第二次慰問袋

な経察施察と即し二十二 弾車で南

大阪市慰問音

樂會盛況

旅順の電氣

海洲號献金 午前十時三十分から同學堂に於

價 提

申込者は

は

奧羽·北關東篇 東總 東

北陸及中央篇点 四國及瀨戶內海篇 北陸及中央篇下 近畿地 方篇上 15 北海道及樺太篇 地方篇下

支 支 那 3 篇 篇 ヤ 3 ギ y " ス

ス 下及 23 北米合衆國篇下 世界風景大觀 總說·索引 南アメリカ篇(上) 南アメリカ篇下 遺蹟大觀 篇

然の景観 理風俗大系」は質にこの目的のために刊行されたもので に至った。 ある。今や東亞の風雲急にして有史以來未曾有の ことが必要である。我社の「世界地理風俗大系」及「日本地 一萬有餘頁の大叢書は茲に愈々完成する 前後三ヶ年有餘の長日子を質 我等は先づ「我等自身を知る」 人類の築き上げた一切の文化 今回完成記念の爲左記方 北米合衆國篇上

經濟

飲み易い肝油

純肝油の含量60%

芳香と佳適の酸味を有し、肝油固有の臭味なし。 故に肝油嫌惡者も易々として服用し得べし。

牛乳様に完全に乳化せられ、吸收住良、胃腸障害なく 持續服用に適す。(+倍に5寸を砂糖を加味して用よ)

250瓦 500瓦 說明書進呈

就·室町三共株式會社 大阪·奎北·紐首

解熱鎭痛劑

戍冒、頭痛、神經痛、ロイマチス、齒痛 等の場合に於て安全無害性の良劑として 推獎せらる

錠劑 6錠入 20錠入 粉末25瓦入

東京·室町 三共株式會社

大連市山縣通一八一 株式會社 三 共 藥 品 販 寶 所



春のお辨當おや

の方は勿論、

帶家計豫算。實際

あ

の工夫が法で大金を貯へ、

ルえた経験· 廋せた経験座談

つ利殖した實際談澤山、貯金と利殖の秘。

美容師のおん

記

特 至極少量にても難が新しく、耐味類やかで、 服みよければ、薬螺ひの人、病人子供にても 服みよければ、薬螺ひの人、病人子供にても 服みよければ、薬螺ひの人、病人子供にても

翠板 满 ◆和服にも洋服にも似合ふ新型婦人前掛五種◆新流行春着ものの選び方と仕立方急所秘訣◆不 姙 の方に 愛 兒を授ける 簡 單 な 方 法

部方にも容易に獨替で出來ます。
発先生が妙技を揮つた生花を、

各流の家元が秘傳急所を公開した獨習カー 水揚げ砂煙其他一切親切に指導、實物そつくりの美しい彩色寫真で

の故郷を訪ねて の見悟座淡色 一十島國學門 ◆ 計朴春琴氏御夫妻 凝熱 ・令嬢方の軍艦見學

肋膜炎、

◆お子様の神經病に ◆嬉しかつた嫁の心盡 式はれて を 症性 を

三二歲。食事心得

人事な御



星港本見書明驗

ば思ひのまゝに手紙が

書けます

純情詞華集、電報文例等、手紙のことは何でも分ります。

表はした納情書簡十四篇

モベン筆字

書き方お手本

す。而も、その變症れ方も、肺炎、と變症れるのはたんせき、ぜんそく れから案外

大家諸先生執筆の模範文數十篇、

習字のお手本を兼ねた便利重寶な手紙の大寶典

書き方お手本、

用語集其他手紙常識一切

手然常識

的新時代

新時代手紙常識

るなに夫丈で附がじ近 …… 刺養菜の二無一唯

性秘使兒幼乳の

基型版大·田鉾京東 堂 36 和

極省 火勝 法 公開

母乳代用に、保健築養に世界的名聲品

の守に始記を撤ぐ下ン底に職者的ら他にも受けした人態の際で何なと解釈され数千萬讀者を感泣させた大名作し

定

六四十八四二

五十八日日日

三二一五三二十十十四回回回錢錢錢

本舗 楽剤師本舗 楽剤師本舗 楽剤師 本舗 楽剤師 本語 楽剤師

誰方にも出

V

全國各薬店にあり

Δ

しき関

血 脈 脈 療 病。

流行 感冒

咽喉寒痛

兒(暖器

息 酸 蘇 症 症

+

龍角散適應症◆

ヰツク・デービング 英國の流行作家ワ

最も理想的な祭母ラクトーゲンの御 ラクトーゲンは牛乳を改良し母乳に 最も近い成分に改めた粉末乳でビタ 素を完全に含有致して居ります 本日まで幾十萬人に實験した優秀な 成績を御覧になれば如何に本品が育 見用として優れて居るかを知つて頂 見用として優れて居るかを知つて頂 より完全にする為に 販賣店 全國藥店食料品店 見本説明香遊

赤坊の發育を お布璽用



• 藥備常定指院病學大國帝各 • 補血强壯增進劑 頭かな 健康に輝く を防ぎ 精力と活力 を防ぎ 精力と活力 をがて 砂瀬たる



西川ふ 電長三七六の番

店

鐵兜を冠つで下さい

八十四歳の老婆の眞心に感涙

慰問文

将軍自筆でお禮狀

十九日早朝ハルビン發、十一時四十九日早朝ハルビン發、十一時四

英羅デ盃戦

日が二日織く、日曜で祭日、サラ久と振りに二十日、二十一日で休

町に出動を命ぜられた名倉○除は ペハルピン特電十九日韓』呼間方

お天氣は大丈夫

に到着

名倉○除呼蘭

満、十九日午後一時着安宗線にて るる 陸軍大學生十三名は敬節選邦大佐 てるる

足先んぜられて非常に概念がつててゐるので一同は世界的發見を一

型され居るこの修練あり、監地 上で、大生、現象 上で、大生、現象 上で、大生、現象 上で、大生、現象 上で、大生、現象 上で、大生、現象

チチハル西南に

結晶抽出成功 ビタミンAの

約三百名の匪賊

田上部隊討伐に向ふ

本庄將軍の感慨

十八日洮南經由歸奉

入興戰蹟上空で

飛行土操縦の日本航空會社の熊客を販兵一名既行十八日午前八時数

本航空會社の旅空會社の旅

渡つた眼下の野や畑や部落が平地が天氣がよくて奉天さ同じくたが天氣がよくでないから洗南にかたが天氣がよく晴れたが天氣がよくであれたが天氣がよくて奉天さ同じく

られる形である

見本市階艦な職るものまた多数に 見本市階艦な職者に止まらず早くら酸ける新歌定な得んさ各特養の 見本本が機帯し乗り満洲主要都市に もの次の 日下季

大阪工業同盟見本展次同四月九の次の如と『奉天電話』

原香者二千餘名に上り夕数に至る が、第三艦隊の戦友を初め一般 たが、第三艦隊の戦友を初め一般 たが、第三艦隊の戦友を初め一般 で変大に軽行さ

見が撃なる調査に止まらず早くも酸ける新販路職権に血眼である、なる。 は新國家起送後の満洲において新市場を開拓せんと調査或がは市を職権せんとするものでこれ等が撃れる調査に止まらず早くも酸ける新販路職権に血眼である、ないであるが高州における場合ではある。 はる新販路職権に血眼である、ないであるが高いであるが高いであるが高いであるが高いであるが高いであるが高いであるが高いであるが高いであるが高いであるが高いであるが高いであるが高いであるが高いであるが高いであるが高いであるが高いであるが高いであるが高いであるが高いであるが高いであるが高いであるが高いであるが高いであるが高いであるが高いであるが高いであるが高いである。

外留島氏の救出

二名を黒牛屯へ出發さす

日

耐農を 愈々 歸還さす 關係各方面で具體案を作成 园)

地土の銀分も対極と原物が重成。地土の銀分も対極と原物がを破水を 原地歸還口 優の萬全を贈る しゅう

警備に萬全を期す

返信を送つて居る『桜山電話』 は前配二名に託し久留島氏宛軍の は前配二名に託し久留島氏宛軍の 通遠堡の

局長ら戦死

東西翻業公司では北陸西方一部に東西翻業公司では北陸西方一部に

堰止工事遅る 東陵東方水田

職し収容されてゐる館人は全はたちとうとう後連級のために納地を追ばれてゐる『奉天電話』

本年の植付憂慮さる

不可能

傷三名が出した『安東電話』 る事焼明し其の大臓ご熱いきに満 野戦中販職にて即死したがその部。池袋、鶏、尾子と決定し狙はれた 野戦中販職にて即死したがその部。池袋、鶏、尾子と決定し狙はれた の本として部下数十名が窄るて聴援し、黙郷、田中、田倉、第二脚は田本

サービス競争 入汽ご商船の



た 『東京十八日登』 熊監鳴影戦に就、石の警視歌音局も古を巻いてゐるた 『東京十八日登』 熊監鳴影戦に就、石の警視歌音局も古を巻いてゐるた 響視歌で取測べてゐるが彼等は るか待ち來週一趣的にして懷事局 かいに學生數名も加は に移される康定であるが黒瀬、古井上日召か中心に學生數名も加は に移される康定であるが黒瀬、古井上日召か中心に學生數名も加は に移される康定であるが黒瀬、古井上日召か中心に學生數名も加は に移される康定であるが黒瀬、古井上日召が中心に學生數名も加は に移される康彦長 古た巻いてゐる 一期犯行者は古内、小沼、菱沼、人こして共同正理と見做も微事局

では、 一部事キング四月號で大評戦 が関いて、 が関いて、 がいまする。 のでは、 では、 がいまする。 のでは、 では、 のでは、 では、 のでは、 のでは、

第名な職り電話にて驚難町みなさ屋 地の一般に対して、一次の一般に満難できたが同店の

に亘つて悪事な働き同店な飛び出東子店より白給等な酔以其他数回

奉天に曝首

新春向中折帽子

五圓五十錢より

ニナ園より

二割引より五割引迄

破格大賣

出

三月十二日より

ンバー決る

遺稿沿仰o太陽篇愈婦 問題の三宅やす子 リヤ毛皮商會 公論四月號 女史の

り掲載さ

一六日教品見日を待

戀の御結婚

ロンドンで商人の娘と登記

星室ごの御縁は絶斷

脚ラグビー戦は総々なる二十一日 本 ・ 本後二時より大連運動場に放てキ か ・ アクオフされるが十八日午前職軍 の ・ アクオフされるが十八日午前職軍 の

典皇孫殿下

皿盟暗殺團 八罪(趣)で起訴



滿蒙新市場開拓

奉天二見本市洪水

以けがけの功名争ひ

本一生年前八時三十分養列車にて北浦年一大が廊に耐ふ管『奉天電話』

聯合慰靈祭

グビー戦

滿鐵對大俱ラ

晚會主催大連新聞社

幣偽造團の

微舉大團 圓

倉島等大連署に押送 沙河口署異動 た兇器のうち総館についての語が心器に軽くしយ総話めいたものが一般をされつて搬り座し るがこの機能の 連における様な

って持ち締つておいたさいふこって持ち締つておいたされたといることで、その抗銃動を艦内 して軽大な助力を興へてゐたも 時樂田氏は片崎瑶八氏の友人さ 時楽田氏は片崎瑶八氏の友人さ 世上を賑はした起眼を外のべい

一同は直に歌電を發した大陸の解源では断した大陸の解源でに歌しいからいて、一日間を以て、歌音部長に進数せらめた、「簡素局長、赤本野称縣長以下 兩巡查進級

事、常島、上海の三角(総なら戦域) る廿四日出題するが微素同艦は天 を世四日出題するが微素同艦は天 手藝品展覽會

二十版年間常版に秘めらた鉄酸によって今次の歌

附錄 この奉仕号十六日発音 : 録つき

紹就真(筆色紙) 子校贈 五大画家傑作繪封筒 四大別冊

五三瞬を店舗成後班で鉄票一千個大交換し頭に市内西端館一千個大交換し頭に市内西端館一手を修製し十六日午前十一時ごろが小切手をもつて義聚合より鉄票 大郎(え)は昨年十二月得意先の沙市内播磨町豊田吳服店社員藤原幸 た金七百七十二圓に風巻静以こ 横領店員逮捕 本舗 大阪 三字堂 を黒く長くつやを出し

御來場の程を願ひますでも時より公開致しますから同好の士は萬障繰合せて七時より公開致しますから同好の士は萬障繰合せて七時より公開致しますから同好の士は萬障繰合せて七時より公開致しますから同好の士は高陸繰合せ

を御來觀願ひます たづクラブの眞價 合種スチールシヤフトクラブ外新奇附屬用 品豊富、お求めは第二、先づクラブの眞價 品豊富、お求めは第二、先づクラブの眞價

和七年三月十九月 ウルトラ優秀ゴルフクラブ

即賣會

本林香油

所合同の威鬱會である、由品物は、新物格、郷物格、和服科、洋服科 千圓を詐欺

本社講堂の盛況

画と講演の夕

方店員都本風でもは同街一六〇円西崗街一九七アンペラ酸利盛

為洪器 肛門藥 商 たや うだつこち出血が痛の病気は苦にはせぬ ち出血ち、痛 以の藥



梶

浮田友樹蛛御推獎

買イマス・御不用品へ 柳霞堂・ 藤田タンス専門店 際田タンス大連市西崗学街三六 ス指物工場 儒提 所

がよった少上有罪さ見られてゐた。とは「なってゐるさのここを彼は先日よものなが問いてるた。緩者には飛ごとのは「蛇の大力」とは、一方のは解ってるた。とがに難されることのは解ってるた。とがに難されること。その苦みになるた。その苦みにたるた。その苦みにたるた。その苦みにたるた。その苦みにたるた。その苦みにたるた。 (231)

ヒキツケ

淋病と體毒c併設症

雷

の如く素人に危險な線を含んで居 普通の電燈線から使用出來ます。

大連市連鎖街

番部

元

沿南

日本を重くボントの関係の著しい時などを対けられています。

◆宴留こせ是非必要 をのんで下さい◆テ

に流みか去り、腹が止り、コツブにラツグの淋病感をは用すれば直も

若返り法

萠出。若草湧出 一。青春 11/

(N)

り)袁金雄、通譚 だ 新薬や新發見の

村会



兵を保障する」と云ふ版、等の點につき今後の突後は膨長さまれて職では第三環の 備方法を如何にするかと第二環八日要」搬兵の原則経験」の治安問題に関し、事後の安全

る餘地なくなるも、者しその慰問に程作日を空しくしてゐるなら就點さの關係は統縛するものさ即られてゐるれる事は絕對に避らべきだといった態度で、從つて滿洲國家の燃脈繁飾が現實施に織日職に完成すれば建設事業の成否如何にあるものさされてゐるが、何れも滿洲問題で日支兩國と紛爭の渦中に十八日餐』國際就點の滿洲問題に對する縣來の態度につき、便軟兩樣の觀測があるが、程は一にかゝつて滿

大體に順調

公停戦交渉を開始

駐支四國公使立會の下に

(刊日)

日露軍衝突說

引揚を考

和二艦隊存

聯盟も。満洲國か

現在は賛否兩樣の意見

設事業が

調停には

佐の上海會議に蘇係に立つこさな

リットン卿言明

抗日放布

の野家を内示した結果支那側の野家を内示した結果支那側の

おしている。 おいでは、単れので、は、ないで、 日本になって、 日本になって、 日本になって、 日本になって、 日本になって、 おいらに、 からに、 のらに、 のらに、

理公使チノア的が立會ふ答

撤兵區域警備方針

四國公使、我主張を諒解

交涉好村

芝罘支那側

我鄉事館に内田領事を訪問、今後 電話 日午後六十九日芝罘より入港した第十八共 日午後六年が用他

議院本會議

副議長から新任 より最長年者の大養首相飲席のた一行ひ十一時中 野長は多年の議會に

建む事に決定した

海軍建築局の

整理延期

まり来長、ヤマトホテルに接後し たが、一時休息の後執政府を訪ひ たが、一時休息の後執政府を訪ひ

八日午後一時着南満列車にて大連執政府参議院参議官継振送氏は十

羅振玉氏赴長

- 事件費率請は公債教行に反對し資本財産税二割資本家の資擔

歌低するこささなつた『長春電話』 でルレンより楽長、大道機に抜け

これにより本院成

立衆議院は十九二成立 本年度剩餘金を充當 整理する事になってゐるが、上海 と、東京十九日登』 ※単では岩塊内 と、三十名を

開會詔書

は独子高署より来低した響能の都子楽正宗氏が軽じ、司法法低音・法氏に同署司法法低大東歐等和院の人事系統に開署司法法低

大連署兩主任

午後六時より官邸に破突會幹部な【東京十九日教】荒木陸根に昨日 陸相研究幹部招待

別にて上海へ 一九

公職信局監理課長) 同上

果專務

外英、米、佛、仲の一先つ版

午後の會議にて折衝

政友各委員長

手ツ取り早いがよい。 満洲園立法院組織法院脱織、第二

理想解の語あり、

但に根海國際 海海國は間壁 全は間壁 を の。 を は の。 ユタインのでうな人 さの出來ないやうな、それこ **原大な天文學者、アインシ**

「馬鹿野郎!」」 一我々の仲はそんなものちやアな

テレてゐる洋子へ職解らして

倒國民黨。空氣 張學良機關紙が强調 を所に取唆されてゐる。L を所に取唆されてゐる。L を所に取唆されてゐる。L

說有力

館公報か以てお知らせしま 日午後勢行委員會な際館、野議會 社民黨の議會 對策決定

一、西類及び砂糖消費税引上 新設で、南歐諸國よりの果物輸入税の原草税引上

は、享樂的になり情報になり

陸海将士に感謝 貴族院の決議案は 廿三日本會議に緊急上程

東京十八日發 歌歌、大いで上海事件の勃發するや真兵な以 大和平の緒を開き、次いで上海事件の勃發するや真兵な以 我帝國陸海軍の忠誠武勇なる、曇には滿洲の兵匪を持為ら 政治の域し、命挺製地はの説明者は多分一條公が識る害 陸海軍将士に對する決議 陸海軍将士に對する決議 陸海軍将士に對する決議 陸海軍将士に對する決議 陸海軍将士に對する決議 其奴を見てくれさ云ふ。ソウエー 魔倫か近代都市にする、さうして 人口を二十 感心させてゐる間に

なあし

「その天上界で思ひ出したが」さ

期の外なくこの儘存置の空氣器厚見られるが事態が延びれば更に延 民政對議會策

官の出やうで作戦を極める事

ダ議會に左の如き場税家が提出さ 「ヘーゲ十八日数」本日のオラン 和願の増税案

庫倫の春金

順三

飛ぶ様に賣れる

携帯用ベビーコンロ

果亞の謎急

の住所容易町九十九、三十七に、昭和三年十一月大連市會に、昭和三年十一月大連市會に、昭和三年十一月大連市會

大連市會議員滿獵灣託で、三月東京帝大經濟學部經濟學科なの後年に順成伯氏の推鵬、関氏の略歴・大正十二年 元大連市議の閻氏

長の後任

型方長號

8 Transfering and the state of th

木一升チホク費用 最新式酒精ガス窯 琺瑯製ノ為掃除簡見 (松神ゴム管付) 二一二錢錢八三至 一錢三厘 一位二厘 ラ耐久力ニ富ム

「メットさんの愛人が産んでくれいま」

V

製造發賣元 特約店至急草 至急御申込を乞ふ 名古屋市中區古 並に型録進呈

和の春

調査員の

四月十五日ごろ來滿

『東京十九日教』政友會は本日代 勝士會を願き名李敬長か左の知く

手藝品展夏會

けふから家事講習所で開催

情夫を作り

別れ話

真の妻を堺大濱で絞殺し

自自

逆上し兇行するまで

幻影に悩んで

満洲を放浪 旅費を落して盗み

> 勇士銅像建設 平戸町では二一

長春地方法院

する事さなつた

が底が討伐な行ふり

程三萬圓の費用で平戸佐かに越設長縣駅平戸町有志協議の結果この

扶餘縣城占領の 反吉軍と對峙中 配長官に援兵を懇請

逃走掠奪 歴宣傳 りその他百六十萬町

「一句」では、「一句」では、「一句」では、「一句」では、「一句」では、「一句」では、「一句」では、「一句」では、「一句」では、「一句」では、「一句」では、「一句」では、「一句」という。「一句」という。 「一句」という。「一句」という。「一句」といる。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」という。「一句」



衛生隊の謝狀

を影響影戦の絵像なきに至った ため最後、平電影戦は上り線によ ため最後、平電影戦は上り線によ

各地温度 日間 七〇間 ○六九日中 一五、七同 三、九日中 一五、七同 三、九日中 十十日中 一五、七同 三、九日中 一五、九日中 十十日中 一五、九日中 十十日中 十十日中 十十日中 十十日中 十十日中 天氣線報

無料公開

を御來観願ひます 一人の二號室毎日午前九時より午後六時迄 三〇二號室毎日午前九時より午後六時迄 日間では、お求めは第二、先づクラブの眞 何來場の程を願ひます。 ヤーのゴルフ映畵を挿入れヤマトホテルのホールに でもより公開致しますから同好の士は萬障繰合 でもより公開致しますから同好の士は萬障繰合 があれたビージョンス及びへーゲン其他のスターブ 價用 せ於タレ



ででいた。それあつて以来保助 湯に深つたり、少女歌雕を見物していた。それあつて以来保助 明る標二人は一般から、野に至りに勝 明る標二人は一般から、野に至り 響。二人はその夜別れたのであった、 これの は で 教報観楽器で 海合ふこさん 叙し

をできる一月廿五日再び大連 下大阪所標事部に既會中である たださきのて人の噂も七十五日い つてゐるのか彼の苦鰡は緑々ひご のさはならに認れられてゐたが保 くなつて來た、彼は窓に自動を市内 れるかさ良心の呼賢に配か振めら 出來すつい惑心を避らて去る十三 れるかさ良心の呼賢に配か振めら 出來すつい惑心を避らてまる十三 れるかさ良心の呼賢に配か振めら 出來すつい惑心を避らてまる十三 して大阪か造げ出し昨年十二月二 一都か登んだのであつた、大連器 日本連、銀彩れに秦天や総州が配 日本連、銀彩れに秦天や総州が配 では右の奴き保朗の自践に基き目 をが河口麻雀俱樂部でオーバー をが河口麻雀俱樂部でオーバー をが河口麻雀俱樂部でオーバー をが河口麻雀俱樂部でオーバー をが河口麻雀り、 を表してあるのか彼の苦鰡は緑々ひご をかったがと思いる。 日本が一次に、 日本が一次に、 では右の奴き保朗の自践に基を出 では右の奴を保朗の自然に基を出 のでは、 といてまる では右の奴を保朗の自然に基を出 のでは、 を表してある。 のであった、 大連器 では右の奴を保朗の自然に基を出 のでは、 のであった。 大連器 では右の奴を保朗の自然に基を出 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のであった。 大連器 では、 のでは、 のでもった。 のであった。 大連器 では、 のでは、 のでは、 のであった。 大連器 では、 のでもった。 のでは、 のでもった。 のでは、 のでもった。 のでは、 のでもった。 のでは、 のでもった。 のでもった。 のでは、 のでもった。 のでは、 のでもった。 のでは、 のでもった。 のでは、 のでもった。 のでは、 のでもった。 のでは、 のでは、 のでもった。 のでは、 のでもった。 のでは、 ので

隠蔽に四百萬圓をバラ撒く

歌部の財場りな要求すべしこ述べ がその後で 電際に過ぎす鉱脈縦郷重の上域部 繁牛屯に土 な要棋せんこする反野癬一流の騒 百名と共に 脱税額は約一千

上海共同租界

れば異の一瞥は昨日より れば異の一瞥は昨日素せる かが配に砂糠せるか髪 十九一髪山駅所に差せる かりでは、 のが配に砂糠せるか髪 でいた。 歌に新兵器の影響は社外の人々に 等であるが悪惨軍働の質悪外職並 等であるが悪惨軍働の質悪外職並 家事講習協議

本の家庭就教所の仕事の向上教授 三日間協和会館において全線全事 三日間協和会館において全線全事 の家庭就教所の仕事の向上教授

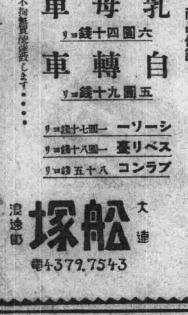
また邦人に暴行

總領事館で嚴重抗議

二十日午後二時より大蓮寺に於て 九日午前四時死去したが、鄰儀は 九日午前四時死去したが、鄰儀は 十四年前四時死去したが、鄰儀は

貨物列車脫線

現金服費。返金返品自由。正札實行。商品保證 自 コンラフ



滿洲財界擾亂計畫 票 天津から學良の魔手 密輸

偉勳し

州境附近の 金州經由出動 で大連航路の一億細であらうで大連航路の一億細であらう 滿鐵射擊部 發會式 在 瀬中谷方面より寄せられし好意

・散歌統一、中央銀行開設の矢先その處置方に題か悩ましてゐる

る、満洲國財物館局では既にこれた探知と居るも野養の窓駅を膨撃せざる陰りこれが飛泥を不存職の物資が買入れて在痛の部下兵庫に供給し、又厘賊便を除の結構手管運動でにおける豚配観養なざその現はれであるが更に陰性症な財影が患められて必ず、満洲里等における豚配観養なざその現はれであるが更に陰性症な財影が患められて必要・満洲里等における豚配観養なざその現はれであるが更に陰性症な財影が患められて必要・満洲里等における豚を観査などの寒寒な寒陰剛路があるが更に陰性症な財影が患められて必要・満洲里等における豚天蝎内外の睡飯・満洲里等における豚天蝎内外の睡飯・地震砲陰波は今なほ離豚され居り去る九日の湯洲闽越國式膏後における豚天蝎内外の睡飯・地震砲陰波は今なほ離豚され居り去る九日の湯洲闽越國式膏後における豚天蝎内外の睡飯・地震砲陰波は今なほ離豚され居り去る九日の湯洲闽越國式膏後における豚天蝎内外の睡飯

第〇〇隊〇〇名は同日

肉彈三勇士の

銅像や建設

久留米原除關係者が

の い い に で で に た に た し 大 に た し 大 てゐるので討伐除 林大佐の遺骨

日本橋栗局

ニンセン

市長、村井郡工會場所會頭、銀小市長、村井郡工會場所會頭、銀小

不社受付寄託金 本社

◆子供乘以

募集寫眞印 電氣協會主催 **畵展覽**

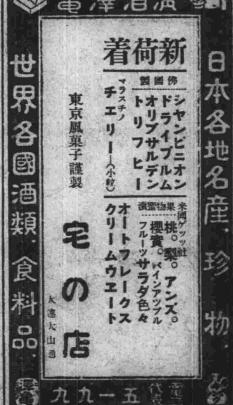
並貨業服格安反物賣出 物中 出階

******************************* ごぎ んは 腎臓病に玉蜀黍毛

彼岸だお すから何卒御引立を願ひます。サスノシヤレルイク等新鮮にして美味なる物を安價にて勉强致しまか經營する事になりました萬事從前通り料理、菓子、喫茶、コーカの經營する事になりました萬事從前通り料理、菓子、喫茶、コーカ

最初の感狀 栗原中隊に

酒渍



許さざる超優秀品であります 先つ蓄音器を御買求の際は是非 上げます 誇り而して他品の追從を絕對に 度本機を御試聽の程御願申 論 ょ 9 證 據

洲

總

代

理店

田中

連市伊

話 t

蓄音器 店 0 毛糸 淡尿器科 皮屬梅毒 勝松旭爾天割 治を日の感社四 王様ゴツコ 語言 撤と暴君 殺し資館 女帝國館を吹く **滿洲行進曲**劉 藏 新春向中折帽子毛皮ショール 人院の應需 毎日新しいサンドキッチ讯速に配達致します 便秘 廉 满锡広西 賣 マル 領吉三郎・小泉嘉輔共演 ●●十九日より公開 お待たせしました。 今日の番組二十四日 1 早齒科醫院 廊 バ 皆様お彼岸が参り みなと屋の 五圓五十銭より 割引より おひが 錢姚開 三月十二日よ 格 房藥大林小 十日・廿一日の休みは 子供に限り金十銭 午前十時より h ました 大 だんごを 五 的力太郎 鳩笛を 樂館 賣 吹く女 割引迄 b 出 突!!三大名畫大公開 **陽春映畵界のホーム** 度話三六五六番 棉 橋ワ 商 電夜豊富のの一〇六十〇八十八〇〇十八八日の 六〇八五 ここ六六〇

蚊とりには

蚊取りの

イマッの

荷

案

內

蚊取線香を

最

高

級

型

油坊工業の現勢

特産三團體主催講演會の要旨は

聯合會長 本田兵一氏

(日曜日)

特産南下

三月中旬の

對外貿易

客貨車を増發

本格的工貨物取扱

舊北寧線ミの乘換連絡協定成立

成績あがる奉山線

は一次ない。 出荷は天候恢復さ共にいよく 出荷は天候恢復さ共にいよく 活動を表する。 は一次を表する。 は一分を表する。 は一分をまる。 は一分をまる。 は一分をまる。 は一分をもる。 は一句をもる。 は一句をも。 は一句をもる。 は一句をも。 は一句をも。 は一

桶鐵線の

荷動き活況

| 京城十八日愛|| 砂糖の紫滴文物|| 誤等で輸入の増加は必然的である|| 京城十八日愛|| 砂糖の | 四元親も増加してゐる、銀管影響による際質力の増加や新國家の越による際質力の増加した。銀管影響による際質力の増加は必然的である

毛野綿煙製蘇落玉高小大 及蠶織 花蜀 糸糸糸草鹽子生黍粱豆豆翰

清岗

なり四月一日から實行するさ の入電によれば常原税關では今 の入電によれば常原税關では今

割引上げ

青島税關で

市家政府では四月一日より砂糖輸入税に難して統十割の増数をすることに決定し過日大連演開に對しても上海機校かりより正式に 大事情が搬込まれてゐるわけで、関東殿ごしても外務本省に離此 關東廳から本省に請訓

出超二千五百萬

圓

物。綿

学 銀(金勘定) 倫敦向電信賞(ご)=売/片/オー 倫敦向電信賞(金型)三弗:分一 釈育向電信賞(金型)三弗:分一 上海向電信賞(金型) 老脚の分 同 資(銀型) 老脚の 日本向電信賣(同) 老脚の 同十五日沸賞(同) 芸則公

東京期米限度では、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、180%には、1

新文換(平九日) 全 〈枚 ニュース・三曲

横濱直行

銀高

と買氣薄

C

産

常市も閑散

況

沢(土九七

大豆低落

(三月中) 關東州の海路貿易

支出 合計 合計

不材輸入契約

滿鐵農

英露間に成立 イギリスでは非難 所評議

務各課長並ら 事以下香村農務 事以下香村農務 ・関

日滿貿易の 二〇、三一四八二〇、六三四八二〇、六三四八

京と、兼政て郷氏代り同日家族同日家族同日家族同日家族同

關東州水產會 七年度收支豫算

関東州水産會の昭和七年度收支隊 第は左の延ら(単位個) 本収入經常部 賦課金 一七九〇〇 事業収入 一七九〇〇 財産収入 一七九〇〇〇 対産収入 三、〇〇〇〇 対め、 ・ 一、二五七

塵

大 引

四八三〇

- 四元

MOTO

五 一六八五

に徐聖すると

常市小聢 豆粕三〇三二千枚一豆粕三〇三二千枚一

出来高

洋九十八個九十五仙 株三十二州十五仙 大が常市五十銭内 たが常市五十銭内 大が常市五十銭内 大が常市五十銭内 大が常市五十銭内 大が常市五十銭内

▼…油坊 工製さいへば処

209,450,6 白眉豆 2,134.9

309,450.6 395,759.8 9.835.2 9,708.6 1.433.8 1.794.7 65.915.8 17.262.8 3.481.6 7.730.3 1.518.7 3.532.6 1.307.8 1.053.6 * 子 25.9 1.868.6 CO0.8 10.2 480.2 159,8 122.3 2.1716 6.244.4 4.073.5 9,878.7 8.011.4 1.651.1 1.771.4 97.152.1 16.757.3

1.642.3

366.1

1,986.1

364.0

5.553.3

410.8

1,443.2

9.241.6

549.0

2471.2

77.3

四萬五千里

全幣 東 新 1 1200 東東 新 1 1200 東東 新 1 1200 本 大 在 1 100 本 1 据沙川市 製造の海門

海域所八九西通额角) 海域所八九西通额角) PERA.

株式e御販引出出 田

東國荷根店(大連數島町) 專國荷根店(大連數島町) 專國荷根店(大連數島町) 京語七二七五。七八六 電話也二七五。七八六 電話包表序數四八五。 電話包表序數四八五。 電話包表序數四八五。 電話包表序數四八五。

一時 海在 海在 大阪商船條式大連支店 東州前抵所(大連山縣通) 東州前抵所(大連山縣通) 東州前抵所(大連山縣通) 電話四一三七番 電話四一三七番 電話四一三七番

取扱所 九 二 商 會專屬名荷 九 二 商 會

大阪商船株式大連電話四一

麥粉の

黒龍江各省長、東省特別區長官に十五日執政府國務院にては吉林、 変粉な輸出するものあり、速か も重要なり、近来秘かに小変、 事態後においては民の糧食は最 満洲國が發令

麥

10日米

満鐵線の貨物

輸送狀態好調

營口は最高記

日米情報

無り先驅は株式より 詰

池市田

田商

部

地掛八十町奥市連大 三ネカンレイタ客信受

름 듬